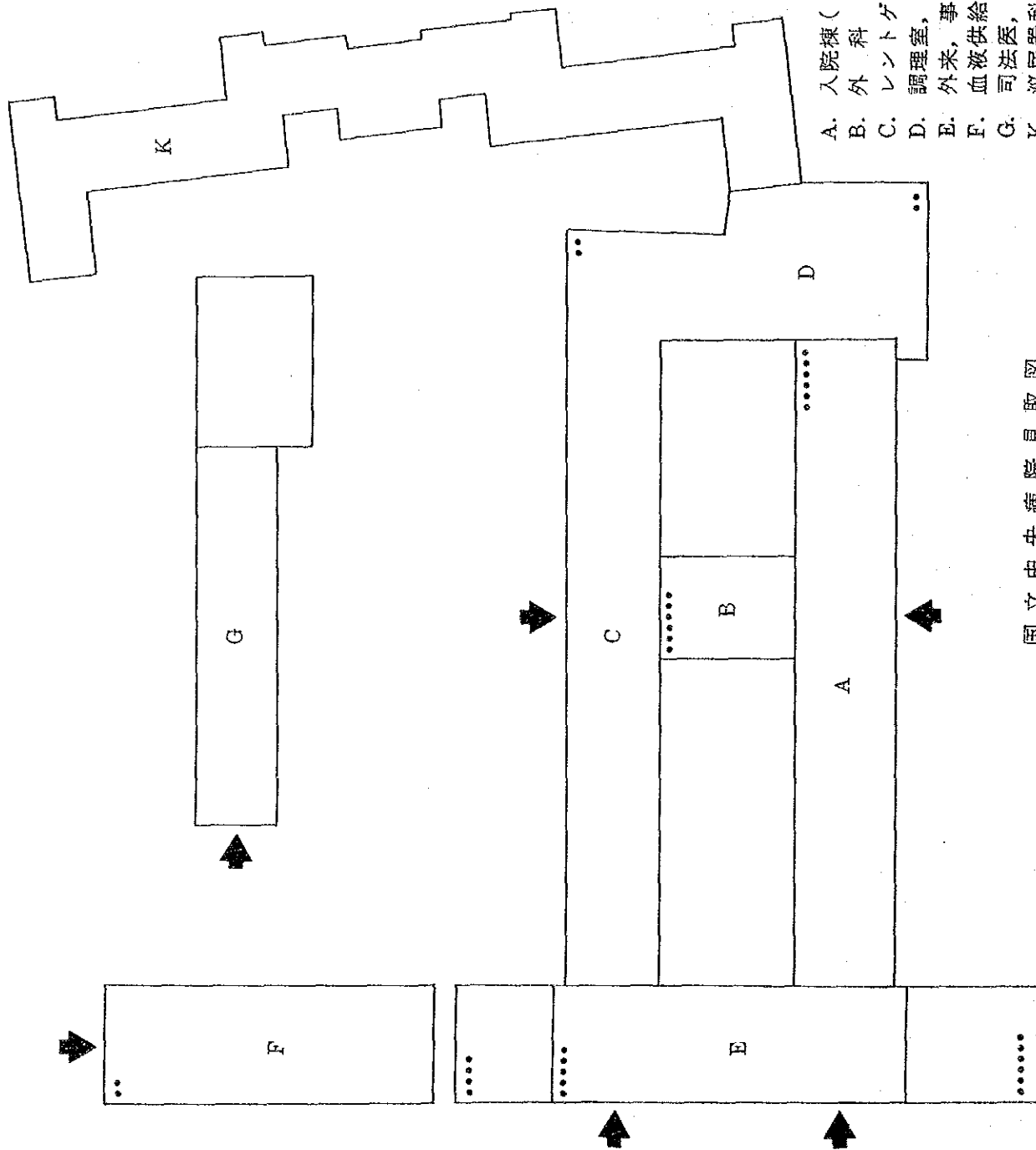


6. 国立中央病院（第一病院）に関するデータ

N 4



国立中央病院見取図

1. 機構図概要、各科の業務内容、職員数、人事異動

(1) 建物配置

- A棟：1階－受付（診察室）、エンジニア・技術室
- 2階－ラボラトリー、集計室
- 3階－耳鼻咽喉科、眼科
- 4階－外科
- 5階－腎臓・血液・腺科
- 6階－神経・胃腸・肝臓・胆嚢科
- B棟：1階－通風口、洗濯、通信
- 2階－消毒
- 3階－手術室
- 4階－手術室
- 5階－顎・顔面外科
- C棟：1階－理学療法
- 2階－レントゲン科
- D棟：1階－倉庫
- 2階－調理室
- E棟：1階－薬局、案内、クローク
- 2階－診療キャビネット
- 3階－ ”
- 4階－歯科
- 5階－事務
- F棟：1、2階とも血液補給ステーション
- G棟：1、2階とも解剖検査所
- K棟：1階－肛門科、肺臓科
- 2階－心臓・血管科、泌尿器科

2. 各科業務内容、職員数、人事異動

本病院は18アイマクおよびダルハン、エルデネット両市の労働者と地方出身でウランバートル市にある大学、特別専門中学校、特別専門学校で教育を受けている学生、生徒に対し、専門的医療活動を行っている。

科	業務内容	医師	その			計
			看護婦	他		
①病氣相談、 総合外来	18アイマク、3市、地方出身学生に対する専門医療活動	40	40	25		105
②第一内科（肝臓、胆嚢、 胃腸）	肝臓、胆嚢、胃腸病の治療	4	9	8		21
③第二内科	腎臓病の治療	6	12	5		23
④第三内科	血液、内分泌腺の病氣	5	10	9		24
⑤第4内科	心臓、血管、関節、四肢の病氣	5	13	8		26
⑥第五内科	肺、気道の病氣	3	9	8		20
⑦第一、第二外科	胸部、腹腔および甲状腺の外科的病氣	9	24	20		53
⑧第三外科	化膿の外科的治療	3	11	10		24
⑨泌尿器外科	腎臓、膀胱の病氣の外科的治療	3	16	1	15	34
⑩眼科外科	眼病の外科的治療	3	11	10		24
⑪耳鼻咽喉科	耳鼻咽喉疾患に対する治療（外科的なものを含む）	4	11	10		25
⑫顎・顔面外科	顎、顔面の病氣に対する治療（外科的なものを含む）	3	13	10		26
⑬蘇生科	重体患者に対する蘇生集中治療	10	19	7		36
⑭受付	患者を診察し、専門科に入院させる	3	5	17		25
⑮歯科	歯、顎、顔面の病氣に対する治療（外科的なものを含む）	7	7	1		15
⑯放射線診断ラボラトリ	アイソトープ、免疫学、エコソノグラフによる診断	6	7	3		16
			エンジニア、 技術者			
⑰リハビリテーション	非薬物治療	8	15	8		31
⑱集計、消毒	医療活動の総括、注射器の消毒	1	5	18		24
			準医師			

⑱ラボラトリー	クリニック、生化学、スピード検査、バクテリア、免疫、血液、細胞検査	9	20	6	35	検査技師
⑳鍼灸	鍼灸治療	3	3	1	7	準医師
㉑レントゲン科	レントゲン機械を使った撮影、透視による診断	7	11	2	20	技師
㉒神経科	神経疾患の治療	3	9	8	20	
㉓調理室	患者650人の食事準備	1	13	7	21	コック
㉔事務	医療活動全般にわたる必要品の供給等	2	-	-	62	
㉕エンジニア・技術室	暖房配管、通風口、通信、電気、洗濯等	2	3	44	49	エンジニア 技術者
計		147	238	259		技師、検査技師 37 コック 13
総計					783(?)	

注：気密室の医師2人、看護婦1人、人工透析の検査技師2人の計5人の定員は現在のところ空席である。

<1988年度職員異動内訳>

増加	(1) 学校または講習を終えて来たもの	22人
	(2) 労働調整により	39
	(3) 他の機関より異動してきたもの	53
	計	114
減少	(1) 他の機関に異動したもの	49
	(2) 労働契約の終了したもの	34
	(3) 軍、学校へ行ったもの	38
	(4) 定年退職、健康状態によるもの	24
	(5) その他	13
	計	158

2. 過去3年間の予算(収入・支出)および本年の状況

- (1) 1986-88年の3年間の総予算は国から3050万8000トウグリク得て、3131万3100トウグリク支出したため、80万5100トウグリクが追加給付された。
- (2) 1989年には1047万2000トウグリクの支出予算が与えられている。現在のところ、この予算額は足りており、医療サービスは正常に行われている。
- (3) 機材の資本金は上記と同様、国の予算から与えられ、賄っている。

3. 支出構成

1986-88年: 給与	12945.0	(千Tug.)
給与控除	516.0	
事務用品	7116.0	
公務出張	18.0	
食費	3759.0	
医薬品、包装	6195.0	
布製品、ユニフォーム	393.0	
生活用品、調度品	171.0	
基礎的資産の修繕	200.1	
計	31313.1	

4. (1) 外来患者数(?)

科/年	1984	1985	1986	1987	1988	計
①胃腸、肝臓、胆嚢	862	989	1057	953	915	4776
②腎臓	780	764	760	697	733	3734
③腺、血液		743	721	713	768	2945
④心臓、血管		459	1003	1000	852	3314
⑤肺		466	900	887	849	3102
⑥耳鼻咽喉	964	915	921	943	966	4709
⑦神経	742	767	779	825	798	3911
⑧第一、第二外科	2309	2105	1781	1776	1934	9905
⑨第三外科	659	738	876	792	681	3746
⑩眼科	925	950	980	1000	934	4789
⑪顎、顔面	633	625	869	944	868	3939
⑫泌尿器		558	1001	941	960	3460
計	8750	10080	11652	11474	11262	53218

(2) 平均入院ベッド泊数

科/年	1984	1985	1986	1987	1988
①第一内科	22.0	19.0	19.0	20.5	21.4
②第二内科	24.2	24.7	24.8	23.2	23.7
③第三内科	28.3	22.8	25.0	24.6	23.3
④第四内科		22.0	20.9	21.9	20.6
⑤第五内科		21.0	20.2	19.7	17.5
⑥耳鼻咽喉	19.3	21.6	20.7	19.1	18.1
⑦神経	24.1	23.7	23.8	21.9	21.8
⑧第一、第二外科	13.1	14.4	16.9	16.5	15.0
⑨第三外科	17.5	18.9	20.0	22.1	22.7
⑩眼科	19.7	19.5	18.6	18.7	19.5
⑪顎、顔面	17.7	18.5	16.5	18.3	19.9
⑫泌尿器		21.1	21.8	22.5	20.7
計	19.1	19.8	20.2	20.5	19.8

(3) ベッド稼働率

1984年	96.3%	必要な時には常設ベッド以外にベッドを入れ、利用するので100%以上になることがある。
1985年	93.2	
1986年	112.0	
1987年	119.0	
1988年	112.0	

(4) 患者1人当たりの1ベッド泊当たりの費用

1984年	42-63 (42トウグリク63ムング)
1985年	43-16
1986年	42-76
1987年	45-63
1988年	46-54

(5) 死亡率 (%)

科/年	1984	1985	1986	1987	1988
①第一内科	2.2	1.6	1.9	1.4	2.7
②第二内科	3.5	2.3	2.1	2.7	2.8
③第三内科	2.4	2.5	2.7	1.6	2.2
④第四内科		1.7	2.9	2.2	2.5
⑤第五内科		0.6	1.1	1.4	1.5
⑥耳鼻咽喉	0.2	0.4	0.2	0.3	
⑦神經	1.3	1.4	1.4	1.4	1.8
⑧第一、第二外科	2.4	2.7	1.7	2.8	1.4
⑨第三外科	3.4	2.1	3.0	2.3	1.7
⑩眼科			0.1		
⑪顎、顔面	0.7	1.4	0.4	0.3	0.8
⑫泌尿器		1.9	2.0	2.4	1.6
計	1.8	1.7	1.6	1.6	1.5

(6) 入院患者数

科/年	1984	1985	1986	1987	1988	計
①第一内科	836	964	1037	931	886	4654
②第二内科	743	727	738	678	705	3591
③第三内科	556	664	659	656	726	3261
④第四内科	120	428	957	974	828	3307
⑤第五内科	104	438	881	871	854	3148
⑥耳鼻咽喉	963	910	928	951	975	4727
⑦神經	732	759	773	816	793	3873
⑧第一、第二外科	2294	2104	1778	1762	1925	9863
⑨第三外科	644	718	855	789	673	3679
⑩眼科	919	950	978	998	934	4779
⑪顎、顔面	630	612	862	935	856	3895
⑫泌尿器	100	516	974	918	945	3453
計	8641	9790	11420	11279	11100	52230

5. 外来患者の主要疾患

	5年	1年	1か月
①肝臓・胆汁	34994	6993	583
②胃腸	32935	6587	548
③心臓・血管	34397	6879	573
④腎臓	45228	9045	753
⑤肺	33990	6798	566
計	181544	36307	3023

6. 入院患者の主要疾患

科名	主要疾患名	5年	1年	1か月
①第一内科	肝炎、肝硬変	1500	300	60
②第二内科	腎盂腎炎、糸球体腎炎(?)	1720	364	57
③第三内科	中毒性甲状腺腫、貧血	840	168	28
④第四内科	高血圧、慢性心臓疾患	1600	320	32
⑤第五内科	慢性肺炎	1250	250	20
⑥耳鼻咽喉科	扁桃腺炎、慢性中耳炎	1958	391	32
⑦神経科	神経衰弱、末端神経疾患	1679	335	27
⑧第一、第二外科	盲腸、胆道の疾患	6500	1300	108
⑨第三外科	骨髄炎、慢性大腸炎	1139	227	18
⑩眼科	目の炎症、傷	2200	440	36
⑪顎・顔面科	化膿	1400	280	23
⑫泌尿器科	慢性炎症疾患	1250	250	20
計		20996	4625	461

7. 検査人数(最近5年間)

(1) 放射線診断

	1か月	1年	5年
検査を受けた人数	1354	16250	63726

注：肝臓、胆道、腎臓、骨、脳、脾臓、甲状腺、肺、血液組織の検査

(2) レントゲン検査	合計				
	肺	内臓器官	人数	回数	
1か月	3900	620	540	5060	(?)
1年	46800	7440	6480	60680	
5年	234000	37200	32400	303600	

(3) エコー検査	入院患者	外来患者	地方出張検査数 (携帯用エコー)
1か月平均	630	1100	470
年間平均	7600	13300	5610
1985-			
1989. 10. 1	26509	46390	19636

(4) 膀胱鏡検査-1か月に70人

(5) エンドスコープ検査

	1か月	1年	5年
食道・胃・十二指腸スコープ	240	2820	14100
結腸スコープ(?)	22	270	1350
気管支スコープ	40	400	2000

(6) ラボラトリー検査

	1か月		1年		5年	
人数	6792		88775		455576	
検査数	28645		354883		1439949	
ラボラトリーにおける1か月の検査数	入院		外来		合計	
	人数	検査数	人数	検査数	人数	検査数
生化学	804	3264	735	3526	1539	6790
クリニックー血液	2352	8436	1577	5865	3929	14301
細菌	212	417	146	264	358	681
免疫	144	424	222	453	366	877
	3512	12541	2680	10108	6192	22644

8. 手術件数

科/年	1984	1985	1986	1987	1988
①耳鼻咽喉科	449	481	446	594	551
②第一、第二外科	1827	1318	1592	1354	1431
③第三外科	340	537	369	389	406
④眼科	424	546	449	604	533
⑤顎・顔面科	471	635	447	702	644
⑥泌尿器科	18	276	132	332	422
計	3530	3487	3796	4075	3986

9. 1985-89年間の血液および血液製品の治療に対する使用状況

	1985	1986	1987	1988	1989	計
血液および (ℓ)	411.690	429.135	401.910	373.025	290.040	1905.800
血液製品 価格 (Tug.)	188482	203735	199676	182302	131780	905975

10. (1) 現在使用している機材リスト

機材名	導入年	メーカー、モデル
①ガンマカメラ (?) (コンピューター制御なし)、Gevamatik(?), 西独、米国	1975	シーメンス
②1チャンネル式分光計、ハンガリー	1975	ガンマ社 NK350
③2チャンネル式分光計、"	1975	ガンマ社 NR351
④ ? , "	1975	ガンマ社 NK350
⑤キャリブレーター (ラジオアイソトープ用)、米国	1978	カピンティク
⑥遠心分離器、東独	1983	K-23
⑦回転子 (rotator)、西独	1983	
⑧振幅器 (?), 西独	1983	
⑨冷凍器、西独	1983	
⑩服用量を計測する機器 (手動、自動) 4個、西独	1983	

⑪服用量自動計測システム、 フィンランド	1982	
⑫ガンマ計測器（12段階の測定可能）、 英国	1982	
⑬遠心分離器、ソ連	1983	0PN8HULI2
⑭伝染病患者隔離室、ソ連	1978	
⑮安定装置、ハンガリー	1975	EM2895
⑯安定装置、"	1987	
⑰遠心分離器、東独		K-26D
⑱比色計、ソ連		KFK-2-UHA-4.2
⑲Spekol-10 (?)、東独		
⑳FEK-56、ソ連		
㉑水平電気泳動(?)		
㉒分析計量器、ソ連		AD-200
㉓顕微鏡、チェコ		
㉔炎による光度計、ソ連		PM-4
㉕サーモスタット、チェコ		TSN-43
㉖水槽、ポーランド		BL-32
㉗RN計測器-121、ソ連		
㉘乾燥棚、ソ連		2B-151
㉙浸透圧計、日本		-20
㉚顕微鏡、ソ連		MBI-1
㉛胃鏡	1985	
"	1985	
十二指腸鏡	1985	
"	1985	
結腸鏡	1985	
"	1986	
非熱光源	1985	
(?)源	1985	
電子外科手術ブロック	1986	
テレビ・システム	1986	
気管支鏡	1985	
ホレドスコープ(?)	1983	SNE VZR

(2) 高額機材リスト

機材名	導入年	価格	備考
①自動分析器	1976	76000 (Tug.)	
②キャリブレーター	1982	22200	
③ガンマ・カメラ	1982	1329000	
④ガンマ計測器	1982	156000	
⑤自動ピペット・システム	1982	285000	
⑥分光計	1987	49000	
⑦アンジオグラフ	1984	676554	作動せず
⑧レントゲン機械 RUM-10	1976	72881	
⑨レントゲン透視機械	1978	87400	
⑩撮影機械	1971	52334	
⑪変圧器付ハイロスコープ(?)	1971	66756	
⑫ハイロドール(?)	1971	71982	
⑬ドゥロメタ(?)	1971	77697	
⑭万能歯科機器	1977	155143	
⑮人工透析器	1976	84000	
⑯ "	1986	95266	
⑰麻酔機材	1986	50000	
⑱マイクロ・アストループ(?)	1978	59000	部品なし
⑲気密室			
⑳レーザー機器	1985	301000	
㉑スチーム滅菌器	1987	61700	
㉒中央集中モニター	1988	57000	
㉓8チャンネル式脳波計測器	1988	78780	
㉔手術用顕微鏡	1978	77064	

1 1. 医療機材の保守システム

- (1) 本病院には医療機材の保守のためにエンジニア技術特別室があり、そこに所属するエンジニア、技術者が自分の専門に基づいて各科にある機材を担当し、監視、定期検査、保守サービスを行っている。技術者は毎日、機材が正常に作動しているかどうか監視し、必要であればエンジニアを呼んで見てもらい、アドバイスを得る。
- (2) 機材の注文は（必要に応じ、かつ専門家の意見を考慮して）毎年保健省に対して行う。保健省はこれを対外貿易機関に提出し、1-2年のうちに注文品を受け取る。
- (3) 現在のところ、当院では機材のある棟の温度は20-25℃である。

1 2. 機材保守に要する1年間の費用

本病院にある1200万トウグリクの機材の保守のための部品購入用に年に60万トウグリク以上が与えられている。

1 3. 治療能力の向上が必要とされる病名、技術基盤

- (1) 本病院には人工透析センターが入っており、年間500-550人に対し、1200-1400回の透析を行っている。透析が必要な患者の数は年に19-23人ずつ増えている。このため毛細血管透析および浄水装置をともに導入し、この方面での専門医を養成したい。
- (2) 膵臓および十二指腸の疾患を診断する機材および専門家の必要性が出てきている。
- (3) わが国には呼吸器官の疾患が多い。この疾患を早期に診断・発見するための機材およびその専門家が必要である。

7. ウランバートル市中央病院（第3病院）に

関するデータ（1989年現在）

組織、各科の業務内容、職員定員数、異動

科名	業務内容	能力	定員数	年平均	
				増加	減少
①第1科	心臓、血管の外科診断	60	30	3	2
②第2科	腎臓の(内科的)診断	60	22.5	2	1
③第3科	心臓、血管の内科診断、治療	60	22.5	2	1
④第4科	脳、脊髄の外科診断、手術治療	50	35	2	1
⑤第5科	肺疾患の診断、治療	60	22.5	1	-
⑥第6科	腸、肝臓、胃、胆道の疾患診断 および治療	60	22.5	1	-
⑦第7科	神経疾患の診断、治療	50	21	1	-
⑧第8科	緊急手術、種々の計画的手術	65	38	3	2
⑨第9科	鼻、咽喉の疾患に対する薬物治療 および手術治療	35	18	-	-
⑩麻酔室	手術患者に対する麻酔、重体患者 に対する蘇生、集中治療	10	33	3	2
⑪受付	1日に30-40人の患者を受け 付け、同人数を退院させる。	4	27	2	2
⑫リハビリテーション科	入院および外来患者に対するリハ ビリ治療	-	33	3	2
⑬レントゲン科	レントゲン診断のための透視、お よび撮影	-	15	1	1
⑭薬局	必要な医薬品の調達、配付、一部 薬剤の調合	-	15	1	-
⑮消毒室	病院で必要なすべての消毒	-	13	-	-
⑯機能診断科	器官機能の検査、診断	-	12	-	-
⑰ラボラトリー	クリニック、生化学、細菌、免疫 の検査	-	28	2	1
⑱手術ブロック	それぞれ4室からなる7ブロック があり、ここですべての手術を 行う。	10	14	-	-
⑲外来総合第1科	外来総合の内科関係のキャビネッ トを統合しており、診療を行う。	10	44	3	3
⑳外来総合第2科	外来総合の外科関係のキャビネッ トはここに入っており、診療を 行う。	10	43	3	2

㉑調理室	食事を作り、患者に配膳する。	-	18	1	1
㉒エンジニア・技術室	病院のエンジニアリング、機械技術サービスを行う。	-	68	4	4
㉓用度室	経理および物品の供給	-	29	2	2
㉔洗濯室	患者、医師、職員の白衣、寝具類の洗濯	-	9	-	-
㉕剖検室	死体の検分および組織変化の検査	-	15	-	-
㉖管理室	管理・運営	-	17	1	1
計			667	28	17

注：減少した人数は学校へ行ったもの、あるいは徴兵のために職務を免除されたものである。増加の大部分はその代わりに入ったもの、また、年間予算、計画により増員されたものである。

集計者： ガンホヤグ

УЛААНБААТАР ХОТНЫ КЛИНИКИЙН ТӨВ
ЭМНЭЛИЙН ТӨСВИЙН ГҮЙЦЭТГЭЛИЙН
СУДАЛГАА.

予算執行実績

1989.10.18.

№	Зардалын нэр 支出項目	Төсвийн ЗУЛ	1987 он		1988 он		1989 онны хүлээгдэж буй гүйцэтгэл	
			Төлөв	Гүйц	Төлөв	Гүйц	Төлөв	Гүйц
			Төлөв	Гүйц	Төлөв	Гүйц	Төлөв	Гүйц
I.	Цалин хэргийн зардал	I	3000,0	3054,6	3200,0	3170,9	3350,0	3378,1
	Үүнээс удирдлагын аппарат ба ИТА-ийн, менежерийн ба техникчдийн зардал	I	820,8	719,9	820,8	727,5	820,8	815,2
2.	Шимтгэл хасуулах	2	130,0	122,2	128,0	158,9	134,0	157,7
3.	Бичиг хэрэг ах ахуйн зардал	3	2436,2	2419,7	2860,2	2505,1	3053,0	3156,3
4.	Томилолт	4	3,0	3,0	2,0	0,1	2,0	2,6
5.	Хоол	8	1100,0	1121,3	990,0	886,6	990,0	995,5
6.	Эм боох материал	10	1700,0	1861,2	1693,0	1657,0	1593,0	1950,4
	Үүнээс оношлогооны эм, хижиг ба багаж реактив	10	1100,0	1157,0	130,0	130,0	144,0	191,4
7.	Аж ахуйн эдлэл авах зардал	11	10,0	16,6	19,0	23,7	20,0	19,0
8.	Зөвлөмж эдлэл авах зардал	12	130,0	165,1	200,0	95,6	160,0	154,2
9.	У.Х-ийн засвар	13	30,0	295,5	160,0	133,2	168,0	168,8
10.	Үүнээс эмнэлгийн тоног төхөөрөмжийн засвар		10,0	115,0	100,0	95,0	120,0	125,0
	ДҮН ҮН		18539,0	19063,2	19152,0	18311,0	19470,0	19982,6
	Төсвийн гадгуурхи хөрөнгийн орлого		130,0	33,9	160,0	195,2	160,0	170,5
	Зардалын зардал		18669,0	19097,1	19312,0	18505,8	19630,0	20153,1

- 7. 生活用品購入費
- 8. 布製備品購入費
- 9. 基礎的資産修理費
- 10. 内：医療機材修理費

長
ДАРГА
Ня-бо 会計

/Ч.ШИЙРЭГЭЭН/ Ch. ツイ-レグゼン
/Д.БАЗАР/ D. バザル

各科別予算配分内訳

УЛААНБАТАР ХОТЫН СУМНИЙН ТӨВ ЭМНЭЛЛИЙН ТАСВИЙН
ТӨСВИЙН ХУВААРИЛАЛТ

Бүтц 総額	第1科		第2科		第3科		第4科		第5科		第6科		第7科	
	Бусад	I	2-р	114,9	3-р	117,1	4-р	183,0	5-р	110,8	6-р	113,8	7-р	108,4
1. Цалин	68,8	208,7												85,3
2. Шингэл	2,7	8,3												3,4
3. Бичиг хэрэг аж ахуй	2868,7	2,6												2,6
4. Томиллолт														5,5
5. Хоол		117,0												97,6
6. Эм, боох материал	2481,9	226,0												93,0
7. Аж ахуйн эдлэл	20,0													
8. Зөөлөн эдлэл	33,7	10,3												7,1
9. Үндсэн хөрөнгийн засвар	168,0													1,7
Дүн 計														
		9452,0												

- 1. 賃金
- 2. 控除
- 3. 事務用品
- 4. 出張
- 5. 食費
- 6. 医薬品, 包装
- 7. 生活用品
- 8. 布製備品
- 9. 基礎的資産修理

前ページ続き

Ургэлзэл

2

第8科 VIII	第9科 IX	蘇生室 CAT	付 XAT	消毒科 ADYU	リハビリ 科 PASH	レントゲン 科 REN	機能診断科 ONOH	洗滌室 YASH	エンジニア 技術室 YIM	YAA	3AA	3BA3	ラボラ トリー LABO	ポリクリ ニック科 NIM
1.22,0	90,0	216,7	146,0	59,8	140,4	87,1	66,8	31,1	355,6	68,4	112,0	35,5	154,0	459,6
2.8,9	3,6	8,7	5,8	2,4	5,6	3,5	2,6	1,2	14,2	2,5	4,4	1,4	6,2	18,4
3.2,8	2,6	2,1	3,4	1,1	3,3	1,6	1,3	22,0	2,0	3,0	0,9	0,3	2,6	5,6
4.											2,0			
5.126,8	68,2	15,0												38,4
6.131,9	84,8	136,0	3,6	38,4	6,3	24,8	4,3						2,0	53,9
7.														
8.10,4	5,3	10,8	3,3	1,3	3,3	1,5	1,2	0,9	6,9	2,0	2,1	0,7	2,9	10,9
9.														

入院患者数 (各科別)

IV. ЭМНЭЛЛИЙН ТАСТУУ ААЛ ХЭВЭЭМ ӨНЧЛҮҮЛСЭН ӨВЧТӨНИЙ ТОО

	Орны ТОО べし数	1985	1986	1987	1988	1989 現時点 X/G/YY
1. Бурхний мэс заслын	60	902	978	805	855	872
2. Наралт бөөрний	60	1231	1081	1044	1054	1093
3. Бурхний дотрын	60	1207	1186	1094	1122	1033
4. Мэдрэлийн мэс заслын	50	853	933	843	773	774
5. Уушигны эмгэгийн	60	1269	1139	1092	1180	1092
6. Эмэг цес, ходоод гэдэсний	60	982	980	947	888	942
7. Мэдрэлийн	50	1085	949	1050	1086	1010
8. Наралтай мэс заслын	65	489	1307	1662	1811	1678
9. Чих хамар хоолойн	35	180	250	792	738	669
10. Сэхээн амьдруулах	10		446	573	702	737
Б У Г А 計	510	7860	9026	9582	9680	9900

Тайлбар. 1989 оны тоог хүлээгдэж байгаа гүйцэтгэлээр гаргав.

注: 1989 年の数字は現時点での実績数値である。

1. 心臟外科
2. 血圧・腎臓科
3. 心臟内科
4. 神経外科
5. 肺疾患科
6. 肝臓・胃腸科
7. 神経科
8. 緊急外科
9. 耳鼻咽喉科
10. 産科

医療活動指標

	1985	1986	1987	1988	1989
ベッド数	510	510	510	510	510
治療を受けた患者数	7860	9026	9532	9680	9900
死亡率(%)	2.1	1.8	1.8	1.6	1.9
転入入院者数	120	189	218	225	184
転出患者数	15	21	20	18	15
患者1人あたりの平均入院日数	19.8	19.9	18.9	18.2	17.8
患者1人あたりの1ベッド泊	47.0	49.0	50.05	65.5	60.4
支出					
外来総合における診察数	220531	219319	228048	231064	230000
機能診断の対象となった人数	11977	22902	19494	23616	17833
レントゲン診断の透視回数	10708	9162	13043	12590	7693
撮影回数	3426	3842	6376	9818	6996
レントゲン透視検査 <small>(フルールによる検査)</small>	15404	20549	21048	17208	11596
CTスキャナーによる検査人数			3767	2070	2451
同切断面数			42977	21036	20017
手術件数	556	1307	1678	1864	1324
内：心臓・血管	182	188	230	222	152
脳	88	88	112	97	75
緊急手術	149	599	738	830	714
計画的、一般、耳鼻咽喉	137	432	598	715	381
患者1人あたりのクリニック検査					
：入院患者	113765	1355	86318	103104	
	(14.4)	(15.1)	(9.1)	(10.6)	
：外来患者	33587	24666	32027	60889	
	(0.1)	(0.1)	(0.1)	(0.2)	
患者1人あたりの生化学検査					
：入院患者	26040	3126	30214	30324	
	(3.3)	(3.5)	(3.1)	(3.1)	
：外来患者	45952	34216	24748	24941	
	(0.2)	(0.1)	(0.1)	(0.1)	
患者1人あたりのリハビリ処置	85542	134738	121003	117079	
	10.0	10.6	7.5	7.0	
現有総量利用率(%)?	115.3	118.8	109.9	108.9	99.5

外来総合に登録された患者数（5年間）

	整理番号	1985	1986	1987	1988	1989. 9月
①感染症、寄生虫疾患	001-139	48	109	28	34	1
さなだむし	120-129	40	109	28	34	1
②腫瘍	140-239	8	21	39	29	4
悪性腫瘍	140-208	3	6	29	28	1
良性腫瘍	210-229	3	15	3		3
③内分泌器官の疾患	240-279	54	68	312	224	96
普通の甲状腺腫	240	13	8	104	95	49
テリオトキシコーゼ	242	35	48	33	29	21
④血液・造血器官の疾患	280-289	15	9	24	22	4
鉄分不足貧血	280	2	4	4		4
⑤精神疾患	290-309	339	102	97	50	55
⑥神経組織・感覚器官の疾患	320-389	852	502	893	738	311
中枢神経組織の疾患	320-326	137	73	128	100	24
眼病およびその副次的疾患	360-379	242	211	97	61	121
眼圧高化	365	62	118	138	124	114
中耳炎	381-382	123	60	67	70	54
⑦循環器系疾患	390-459	674	121	513	439	134
心臓の関与した不活発リユ ーマチ(?)	390	32	25	27	26	20
心臓の関与した活発性リユ ーマチ(?)	391	36	10	23	22	10
慢性心臓疾患	393-398	54	12	35	41	21
高血圧症	401-405	204	14	213	195	31
虚血症	410-414	89	22	51	43	46
心筋梗塞	410	9	7	12	16	6
その他の心臓病	420-429	25		23	35	3
脳血管の損傷	430-438	81	10	18	7	9
⑧呼吸器系疾患	460-519	1577	295	342	221	197
気道の急性インフルエンザ	460-466	1074	174	79	63	92
扁桃腺肥大	474	129	83	63	32	22
肺炎	486	152	16	32	44	2
慢性肺疾患	490-496	86	19	83	75	8
気管支炎	491			48	49	3

喘息	493			35	26	10
⑨消化器系疾患	520-579	1684	9234	261	237	80
歯およびその土台器官の疾患	520-526	1203	8449			
潰瘍	531			12	11	14
胃炎	535	25	16	36	21	9
盲腸炎	540	151	18	11	8	3
全腸炎	558	14	19	8	4	1
慢性肝炎	571、4	91	84	68	53	4
胆嚢（胆道？）結石	574		2	3	4	2
胆のう炎	575	52	16	120	94	27
⑩泌尿器、生殖器の疾患	580-629	239	136	503	461	41
腎炎	580	25	14	41	32	24
腎臓の感染症	590	68	27	82	71	9
腎臓結石	592		6	5	3	
子宮頸部糜爛	622	4	15	19	21	8
⑪皮膚・皮下組織の疾患	680-709	346	151	212	137	34
⑫骨・筋肉組織の疾患	710-739	102	51	83	65	37
関節炎	710-716	50	8	19	8	6
⑬先天性異常	740-759	143	111	139	125	11
心臓異常	745	122	109	120	119	9
⑭特定できない症候	780-799	62	3	21	11	14
⑮事故・外傷・中毒	800-999	34	58	72	61	14
合計	①-⑰	6198	10971	3532	2854	1033
	分類					

（ただし⑪と⑮は抜けています。）

入院主要原因

ХЭВТҮҮЛЭЛИЙН ГОЛЛОХ ШАЛГААНААР

/Хэвтсэн өвчтөний өвчин/

	1985		1986		1987		1988		1989	
	Гарсан Бүгд	Нас бар сан Эмийн үнэ	Гар- сан Бүгд	Нас бар сан Эмийн үнэ	Гар- сан Бүгд	Н/о Эмийн үнэ	Гар- сан Бүгд	Н/о Эмийн үнэ	Гарсан Бүгд	Эмийн үнэ
1. Цусны даралт ихдэх өвчин	742	56277 ¹⁰	769	52708 ⁷⁰	686	4	677	4	48984 ⁷⁰	728
2. Уушигны хатгалгаа	597	85245 ⁵⁰	458	73301 ⁸⁰	263	3	328	2	43724 ⁹⁰	232
3. Гуурсан хоолойн үрэвсэл	375	34346 ⁸⁰	362	32165 ⁵⁰	516	1	891	1	59330 ⁶⁰	360
4. Беерний өвчнүүд	366	47205 ⁶⁰	450	45533 ⁰⁰	529	1	511	3	62064 ⁸⁰	401
5. Элэг цесний өвчнүүд	502	92698 ⁰⁰	460	83128 ⁹⁰	470	11	429	7	70918 ⁸⁰	388
6. Ходоол, гэдэс- ний өвчнүүд	168	13392 ⁶⁵	360	46485	355	2	359	2	31872 ⁶⁰	251
7. Мэдрэлийн өвчнүүд	200	88095	429	30112 ³⁰	289	-	1122	19	72736 ¹⁰	637
8. Сүрхний өвчин	1294	177171 ³⁰	1188	139223	1060	21	1386	18	210251 ¹⁰	823
9. Мухар олгойн үрэвсэл	140	5792 ¹⁰	659	31867 ³⁰	716	1	794	2	31859 ¹⁰	926
10. Бусад	3460	424134 ⁸⁵	3375	456083	4634	149	3199	103	368342 ¹⁰	2409
II. ДҮН 計	7844	994972 ¹⁵	9010	990609 ⁸⁰	9518	193	9698	161	1000084 ⁸⁰	709

1. 高血压
2. 肺炎
3. 支气管炎(?)
4. 肾脏病
5. 肝臟・胆汁の疾患
6. 胃腸病
7. 神経疾患
8. 心臓病
9. 盲腸炎
10. その他

ЭНДОСКОПИЙН КАБИНЕТЫН АШИЛЛАГАА.

エンドスコープ・キャビネットの活動

	1985	1986	1987	1988	1989	計 БҮГД
Улаан хоолой, ходоод 12 хуруу						
гэдэс 食道, 胃, 十二指腸	1550	1750	1800	1600	1500	8100
Бүдүүн гэдэс 大腸	230	280	210	240	195	1155
Цагаан мөгөөрсөн хоолой 気管	155	135	140	150	125	705
БҮГД 計	1935	2165	2150	1990	1820	9960

ЯПОНЫ АППАРАТААР ШИНЖИЛСЭН ТОО.

日本製機材による検査数

	1985	1986	1987	1988	1989	бүгд
Электроэнцефалограф 脳波計	1101	1206	1179	1952	1414	6852
Эхокардиограф エコカルディオグラフ	-	-	2255	3013	2106	7374
Эхосонограф エコソノグラフ		3818	7483	11348	6026	28675
ДҮН 計	1101	5024	10917	16313	9546	42901

ラボラトリーにおける検査人数(種別)(この5年間)

LABОРТОРЫН ШИНЖИЛГЭЭ ХИЙГДЭЖ БУЙ ӨВЧИТНИЙ ТОО
ШИНЖИЛГЭЭНИЙ ТӨРӨЛӨ СҮҮЛИЙН 5 ЖИЛЭЭР.

1989.10.18.	1985	1986	1987	1988	1989 30/IX 9.30 現在	5 жилд 5 年向
1. Биохими 生化学	35305	23280	29574	13419	16670	118248
2. Гематологи 血液	18401	12500	15400	16108	18049	80458
3. Клиник шээс, 泌尿 ходоодны луус, 胃液 өтгөн 濃度(?)	11104	10200	13573	14960	2026	51863
4. Бактерологи 細菌	8240	6430	7210	3905	4304	31089
5. Иммунологи 免疫	397	233	292	395	600	1917
ДҮН 計	73447	52643	66049	38737	41649	272575

- ЖИЧ: 1. 1985 он дуустал хугацааны зарим районн эмнэлгийг бид лабораториор шууд үйлчлэж байснаас тухайн онд шинжлэгдсэн хүний тоо их байгаа юм.
2. Лаборторид их эмч 7, лаборант 16 ажилладаг.
3. Тусгайлсан 20 орчим жижиг өрөө тасалгаатай.

- 注: 1. 1985 年まで, 一部地区病院のラボラトリー検査も当病院で行っていた。同年の検査人数が多いのはこのためである。
2. ラボラトリーでは, 医師7名, 検査技師16名が働いている。
3. 専門用途別に約20の小部屋がある。

СУДАЛГАА ГАРГАСАН: ЛАБОРТОРЫН ТАСТГИЙН ЭРХЛЭГЧ
Л. ХИШИГЧУЛУУН.

集計担当: ラボラトリー室主任
V. ヒシグチヨローン

手術件数(部位別)

МЭС ЗАСЛАЛЫН ХАГАЛГААНЫ СУДАЛГАА

№	ХАГАЛГААНЫ ТӨРӨЛ	手術名	1985	1986	1987	1988	1989
1.	Бамбай булчирхайн		1	-	28	16	14
2.	Уушиг цлеврийн идээт өвчин		1	-	5	2	1
3.	Судасны мэс заслууд		67	58	56	59	71
4.	Хөхний мэс засал		2	6	2	8	1
5.	Ходоодны хорт хавдар		1	-	1	2	-
6.	Элэгний хагалгаа		4	24	19	27	19
7.	Цэсний мэс засал		24	77	103	108	60
8.	Ивэрхийн мэс засал		36	63	53	60	36
9.	Хавчигдсан ивэрхий		-	3	3	4	2
10.	Хурц мухар олгойн хагалгаа		141	569	699	792	714
11.	Архаг мухар олгойн хагалгаа		16	10	8	18	4
12.	Гэдэсний бусад хагалгаа		12	74	33	51	30
13.	Оношлогооны лаборатори		2	2	5	11	6
14.	Хоол боловсруулах эрхтний хагалгаа		-	-	1	1	-
15.	Бөөр авах хагалгаа					1	
16.	Умайг тайрах				2	1	
17.	Эмэгтэйчүүдийн бусад хагалгаа			14	22	13	16
18.	Үе яс тайрах		1	3	7	14	6
19.	Үе мөчний бусад		7	4	9	10	3
20.	Бусад хагалгаанууд		36	114	104	143	31
ДУН 計			353	1032	1170	1355	1021

- | | |
|---------------|-------------------|
| 1. 甲状腺 | 11. 慢性盲腸炎 |
| 2. 肺, 肋膜の化膿 | 12. その他の腸手術 |
| 3. 血管手術 | 13. 診断用ラポラトミー |
| 4. 乳部手術 | 14. 消化器官手術 |
| 5. 胃の悪性腫瘍 | 15. 腎臓摘出手術 |
| 6. 肝臓手術 | 16. 子宮切除 |
| 7. 胆のう(肝道?)手術 | 17. その他の婦人科手術 |
| 8. ヘルニア | 18. 関節, 骨の切断 |
| 9. ヘルニア・カントン | 19. 関節, 四肢のその他の手術 |
| 10. 急性盲腸炎 | 20. その他 |

過去5ヶ年間の1年当りに入手した血液及び血液製品(種類別)

СҮҮЛИЙН 5-н ЖИЛИЙН I ЖИЛД ИРСЭН ЦУС,
ЦУСАН БҮТЭЭГДЭХҮҮНИЙ СУЛАЛГАА.

1989.10.19

№	НЭРС 品名	ТОО ХЭМЖЭЭ	数量
1.	Даршилсан цус	90	летр リットル
2.	Даршилсан улаан бөөм	115	летр リットル
3.	Шингэн сийвэн	49	
4.	Хуурай сийвэн	20	
5.	Улаан бөөмийн цул	80	
6.	Даржалсан сийвэн	4	
7.	Альбумин 5%	20	
8.	Альбумин 10%	16	

1. 保存(?)血液
2. 保存(?)赤血球
3. 液体血漿
4. 粉末血漿
5. 純粹赤血球
6. 加工血漿
7. アリブミン5%
8. アリブミン10%

ソ連製機材リスト

(1) レントゲン機械		使用		用途
機材名	個数	モデル	年数	
①据付け式レントゲン機械	8	RUM-20	4.5	レントゲンによる検査
②携帯用レントゲン機械	3	12P5	4.5	"
③歯科用レントゲン機械	2	5D2	4.5	歯の写真を撮る。
④レントゲン透視装置、フルール	1	12F7C	4.5	胸部の写真を撮る。
⑤タンク	7		4.5	レントゲン写真の現像
⑥ネガ用スコープ	49	N-80	4.5	" の読み取り
⑦防御用衝立	5	3-08	4.5	X線から医師を守る。
(2) ラボラトリー				
①遠心分離器	11	CI-80	4.5	検体を高速度で回転させる。
②サーモスタット	13	TM-80	4.5	検体を一定の温度に保つ。
③乾燥棚	7	SM-200	4.5	検体を乾燥させる。
④蒸留装置	2	D-25	4.5	水を蒸留する。
⑤分析計量器	1		4.5	微量の物質を計量する。
⑥顕微鏡(1眼用、2眼用)	12	MBR-1	4.5	検査物質を拡大して見る。
⑦顕微鏡用光学レンズ	42		4.5	拡大視する際に使用。
⑧光電比色計	5		4.5	蛋白質の成分を計測
⑨ ?	2		4.5	脂肪の新陳代謝を見る(?)
⑩顕微鏡用照明	100		4.5	顕微鏡で検査を行う時の照明
⑪ヘモグロビン計	1		4.5	ヘモグロビンを計量する。
⑫計算機	3		4.5	検体を数える。
⑬ ?	3		4.5	検体を熱する。
⑭炎の光度計	2	MF-10	4.5	カリウム、ナトリウム、塩素 (血液成分)
⑮コロドスコープ	1		4.5	
⑯膀胱鏡	1		4.5	膀胱内を見る。
(3) 診断機材				
①4チャンネル式心電図	3	ECKAR	4.5	

②心臓鏡 (カルディオ・スコープ)	2		4.5	心電図をスクリーン上で見る。
③心音図検査機	2		4.5	心音も記録する。
④1チャンネル式心電図	15	EKT-2M	4.5	
⑤脳波計	1	BEG	4.5	
⑥ホルジオグラフ・センサー	1		3.0	筋肉の移動を記録。
⑦脈拍記録センサー	1		1.0	脈拍を計測
⑧マイクロフォン	1		1.0	
⑨肺活量計	2		4.5	肺活量を測定
⑩呼吸運動記録器 (スパイログラフ)	5		4.5	"
⑪メトテスト (?)	2	EM-4M	3.5	酸素による患者検査
(4) 手術用機材				
①麻酔装置	3	NAP	4.5	患者に麻酔をかける。
②ポリナルコーゼ	4		4.5	"
③容量の多い人工呼吸器	10	RO-5, RO-6	4.5	人工呼吸を行う。
④麻酔インディケーター	3	ISPI-1	4.5	麻酔量を計る。
⑤人工血液循環器	1	AIK	4.5	血液循環を行う装置
⑥"ラーダ"型装置 (人工呼吸)	1	Lada	3.5	人工呼吸を行う。
⑦人工呼吸器 (大型)	3	DP-2	4.5	"
⑧ベフィブリレーター (?)	8	DI-2	3.5	心機能を回復させる。
⑨気密室	1		2.5	患者に酸素を供給する。
⑩手術台	15	SU-10	4.5	患者を寝かせる。
⑪電気メス	11	EN-57, BHV4-500	4.5	手術時に使用
⑫大手術用一式 (?)	2	Nab	4.5	"
⑬心臓手術用一式	2	Nab	3.5	"
⑭神経手術用一式	3	Nab	4.5	"
⑮小手術用一式 (?)	1	Nab	3.5	"
⑯ポリクリニック用一式	1	Nab	3.5	"
⑰死体解剖用一式	1	Nab	3.5	"
⑱ガラス戸棚	85		4.5	道具、薬品を収納
⑲道具・薬品のワゴン	8	T-25	4.5	道具、薬品を載せて運ぶ。
⑳患者運搬台	18	TS-80	4.5	患者を運ぶ。

②①外科用小台	22		4.5	包帯を巻く時に横になる台
②②吸引器	18	OH-10	4.5	患者の液体を吸引する。
②③3相バキューム吸引器	1	VT-80	3	"
②④側面照明	1		4.5	側面から照らす。
②⑤長時間用点滴装置	53	SHD-5	4.5	患者への点滴用
②⑥ヘッドランプ	3	TM-60	4.5	手術の際、頭部に付けて照らす。
②⑦1反射照明	12	SM-20	4.5	付加照明
②⑧3反射照明	2	SM-3	4.5	"
②⑨4反射照明	19	SM-28	4.5	"
②⑩7反射照明	3	SM-36	4.5	"
②⑪9反射照明	2	SM-40	9.5	"
体重計	8		4.5	患者の体重を計る。
静脈圧測定計	8		4.5	静脈圧を測定する。
婦人科診察台	6	G-150	4.5	婦人科用診察台
喉頭鏡	3	Model-710	4.5	喉を見る。
直腸鏡	9	R-710		直腸を見る。
気管支・食道鏡	6	Model	4.5	食道を見る。
気胸装置	1		4.5	肺の空気の吸引、送入
心臓刺激装置	2		7.5	心機能を活発化させる。
オシロスコープ	2	OS-2-02	4.5	心臓をスクリーン上で見る。
ケオグラフ(?)	2	R4-02	4.5	脳波を取る。
エレクトロアフォ レーズ(?)	2	Lener	5-6	痛みを止める。
麻酔装置	1	Anestr	0.5	患者に麻酔をかける。
(5) 眼、耳鼻咽喉用機材				
①電子検眼鏡	3		4.5	眼底を見る。
②エコオプタリモ計 (?)	3		10	目の突出を見る。
③無反射検眼鏡	1		9	眼底を見る。
④透照器 (ジャファナスコープ)	3		10	眼球の傷、網膜の変化を見る。
⑤咽喉手術用一式	3		6	手術用
⑥電気咽喉 ?	1			
⑦気管支・食道鏡	1		4.5	食道を見る。
⑧ ?	2		4.5	聴覚を検査する。
⑨目のジアテルミー療法 装置	1		4.5	目の手術を行う際、止血する。

⑩咽喉鏡	3		4.5	咽喉を見る。
⑪視力測定のための光学 器械	4		7	視力を測定し、眼鏡を合わせる。
⑫ペリグラフ	1		4.5	視野を測定する。
⑬表	2		4.5	視力検査用
⑭網膜フォトメーター	1		4.5	眼底の写真を撮る。
⑮ ? ランプ	1		4.5	目の全細部を検査する。
⑯眼科用磁石	1		4.5	目に入った鉄を取る。
⑰映写式視野計	1		10	視野を測定する。
⑱視野計	1		4.5	"
⑲検影法用野 (スキアスコープ)	1		11	目の屈折力を測定する。
⑳聴力計	2	APU-01	4.5	聴力を検査する。
㉑直腸鏡	8	R-8		直腸を見る。
(6) 歯科機材				
①歯科用ドリル (スタディオン型)	4	US-30	4.5	歯に細工する。
②口腔用診察台	7		4.5	患者を座らせる。
③研磨機	2		4.5	歯を磨く。
④研磨用コンプレッサー	1		4.5	歯のコンプレッサー
⑤抜歯用円筒(?)	1		4.5	
⑥歯に圧力をかけるための プレスサー	1		4.5	歯を圧搾する。
(7) 理学療法機材				
①携帯用ソリュークス	3	LL-28	4.5	白熱灯の照射
②常設石英ランプ	15	ORK-1	4.5	石英ランプの照射
③光浴用装置	3		4.5	白熱灯の照射
④携帯用石英ランプ	3	ORK-1	4.5	石英ランプの照射
⑤吸入器	2		3.5	患者に香を焚く。
⑥パトーク I	3	POTOK-1	4.5	低周波数の電流(?)を患者に 照射する。
⑦アンプリュープリス	6		4.5	"
⑧超高周波器	6	UVCH-66, UVCH-30	4.5	高周波の光線の照射
⑨静電気療法装置	3	AF-3	4.5	電気ベッドで照射する。
⑩高周波療法装置	2	ISKRA-1	4.5	電気火花の照射

⑪"ポリュス"装置	2	Polyus-1	4.5	低周波の照射
⑫巡回用高周波治療器	1	Ekran-1	4.5	高周波の光線の照射
⑬超音波装置	2	UZT-1	4.5	短波の照射
⑭電気催眠装置	1	ES-2	4.5	電気で患者を眠らせる。
⑮引き伸ばしベッド	1		4.5	患者を引き伸ばして治療する。
⑯機械治療装置	4	MT-3	4.5	機械運動をさせて治療する。
⑰ ? ボイラー	1	KPE-60	4.5	泥を熱する。
⑱パラフィン加熱装置	1	PE	3.5	パラフィン油を熱する。
⑲酸素浴用装置	1		4.5	酸素による治療
⑳シャワー壇	1	VK-3	4.5	水圧による治療
㉑炭酸水用格子	1	RG	4.5	炭酸水による治療
㉒エルゴン (?)				

ソ連以外の社会主義国の機材リスト

機材名	個数	モデル	使用 年数	用途
①麻酔装置 (チェコ)	2	Hiran	8	患者に麻酔をかける。
②歯科用ドリル (チェコ)	2	Hiran	6	歯を穿孔する。
③6チャンネル式心電図 (東独)	1	NEK-6	4	心電図を取る。
④吸入器 (東独)	1	TUR	0.6	香を焚く。
⑤低温遠心分離器 (東独)	1	K-26D	2.5	検体を回転させる。
⑥Stekol-1 (東独)	2	Stekol	8	蛋白質の構成を見る。
⑦ "	2	Stekol	6	"
⑧二重 (2ベッド用) モ ニター (ハンガリー)	3	SM-31	6	患者心臓、血圧を監視する。
⑨モニター制御盤 (東独)	1	SHMO-1	6	モニターを管理する。
⑩検眼鏡 (東独)	2	S-5	20	眼孔を見る。
⑪スロットランプ (東独)	1		4.5	眼孔の写真を撮る。
⑫PH計 (東独)	1		1	PHを測定する。
⑬分光計 (?) (ハンガ リー)	1	MOM-195	7	ホルモンを測定する。

第三国（資本主義国）の機材リスト

機材名	個数	モデル	使用 年数	用途
①エコソノグラフ、多目的エコグラフ（日本）	2	SSD-280	3	内蔵器官を見る。
②脳波計（日本）	1	BEG	5	脳波を取る。
③自動現像タンク（日本）	1	C1PEP-90	2	フィルムを現像する。
④CTスキャナー（日本）	1	CT-WY-106	3	影像、撮影
⑤気管支ファイバースコープ（日本）	1	P-10	4	胃を見る。
⑥十二指腸ファイバースコープ（日本）	1	MO-156	4	十二指腸を見る。
⑦コロノ・ファイバースコープ（日本）	1	C-10	4	大腸を見る。
⑧アンギオグラフ（スウェーデン）	1	Elema	24	影像、撮影、血管造影
⑨心拍計測機器？（日本）	1	MK-41	2カ月	心拍の血液量を示す。
⑩網膜用スコープ（西独）	1		2カ月	網膜の異常を調べる。
⑪アムブ（？）（デンマーク）	1	DK-600		人工呼吸を行う。
⑫アンギオグラフ（日本）	1		0.9	血管造影検査

1 1. 機材購入状況およびメンテナンス

機材注文は2年前に行い、国家投資予算により、年間25～30万トウグリクの医療機材を購入している。部品の調達および保守サービスを行わせるために、医療機材修理・組立所と契約を結んでいる。しかし、大部分の修理は自分たちで行っている。医療機材のためにエンジニア4名、技術者2名がおり、機材の正常な働きを維持している。エンジニア達はソ連、日本で研修を受けた（サインジャルガル、ナンディンチメッグ、ツォグトー、アルタンツェツェッグ、ペロムら）。機材の技術仕様書に従って、設置場所の温度等を調整する空調機、換気システムは完全に満たされている。

1 2. メンテナンス・コスト

医療機材の総額は1200万トウグリクである。機材の組立、修理に必要な部品、道具の費用を機材総額の2.5%と見積もり、償却控除を設け、年間32万トウグリクの資金が与えられている。これにより修理に必要な部品、道具を購入し、保守を行っている。

1 3. 治療能力の向上が必要とされる病名、技術基盤

(1) 治療不可能な病気

- (イ) パーキンソン症候群、てんかん、運動過剰症の際の外科的治療
- (ロ) 脳血管の接合手術
- (ハ) 神経組織の移植

(2) (1) に使用する機材

- (イ) エコー付電気メス
- (ロ) ステリアタクシス(?)の手術用具
- (ハ) (脳の) ミクロ手術用具
- (ニ) 手術用ルーペ
- (ホ) 脳手術用顕微鏡
- (ヘ) 脳移植用機材
- (ト) 神経手術後のリハビリ用具
- (チ) 超音波ドップラー・ソノグラフ

(3) 蘇生・麻酔総合科の機構

- 使用ベッド数 13
- 医師 10
- 看護員(交代制) 9
- 麻酔用看護員 7
- 介護員 7

1989年に全部で11,43人(1,43千人?)に治療を行ったうち、506人に通常麻酔を、蘇生・集中治療を517人に対し行った。このうち(蘇生・集中治療者中?)、45,5人(455人?)が回復し、62名が死亡した。蘇生・麻酔治療に必要な機材のうち、血液の酸、アルカリのバランスを見るマイクロ・アストロンが最も必要である。

脳・神経系の病気を診断するために緊急に導入する
ことが必要とされるハード・カレンシー機材リスト

МЭДРӨЛЛИЙ ӨВЧЛИЙГ ОНОШЛОХОД НЭН ДАРУЙ
ШААРДАГАТАЙ БАЙГА ВАЛЮТЫН БАГАЖУУД

1. Ультразвуковая доплер система для исследования цереброваскулярных сосудов	Япония, фирм-Тошиба
2. Электроэнцефалография 14 каналтай, марк 1A94	Япония, фирм-Сан-ней
3. Прибор для исследования выванного потенциала	Япония, фирм-Тошиба эсвэл Сан-ней
4. Электроэнцефалография тип: 4400 K, 21 каналтай	Япония, фирм-Нихон Кондэн
5. прибор для мониторинга мозговой деятельности тип: Неврометрикс	АНУ, фирм-неврометрикс
6. Магнитный аппарат для диагностики заболеваний мозга	АНУ фирм: Биомангнитная техника Сан-дайего

1. 脳血管分析のための超音波ドップラー・システム(?)	日本	東芝
2. 14チャンネル式脳波計 IA 94型	日本	サンネイ
3. ?電位分析のための計測器機(?)	日本	東芝またはサンネイ
4. 脳波計, 4400 K, 21チャンネル式	日本	日本工電
5. 脳の活動をモニターするための計器機ネヴロメトリックス型	米国	ネヴロメトリクス社
6. 脳疾患の診断のためのマグネット器機	米国	バイオマグネット・テクニカ サン-ダイエゴ(サンディエゴ?)

1. Зүрхний хэм алдагдлын төрөл бүрийн хэлбэрийг мээ засалар засах эмчилгээ
2. Зүрхний хэм алдагдалд тавих Кардио-стимулятор
3. Бүрхний мээ заслын хягалгааны багажууд /ком-оор/
4. Зүрхний төрөлхийн гажигийн цоорхойг нөхөх, нөхвөсийн мате-риалууд
5. Зүрхний хягалгааны гажиг-дэггүй зүүтэй төрөл бүрийн утас

1. 種々の無心拍症状の外科的治療
2. 無心拍に対する心臓刺激装置（カルディオ・ステイミュレーター）
3. 心臓手術用道具類
4. 心臓の先天性異常による穴の修繕に必要な資材
5. 心臓手術用の傷つけない針を持った種々の糸（縫合用？）

アンジオグラフィによる過去5年間の検査状況

アンジオグラフィによる過去5年間の検査状況
ТАЙЛАН

1. Зүрхний шинжилгээ	780	心臓
2. Тархиных	89	脳
3. Бөөрнийх	120	腎臓
4. Мечнийх	110	四肢
БҮГД	1099	計

	N		N
INTRATRACHEAL ANESTHESIA SET FOR INFANT Cat. No. D.050B	3	INTENSIVE-CURVED FIBERLARYNGOSCOPE MA-1 Cat. No. D-055	2
PA-ARF CEILING TYPE ANESTHESIA UNIT W/ELECTRICALLY DRIVEN VENTILATOR Cat.No. D-508	3	ARF-850E Cat. No. D-284 VENTILATOR	2
PLASTIC P.V.C. TRACHEAL TUBE WITH H.V.L.P. [Cat.No. 6795] CUFF-MARPHY EYE (WARN) EVERY SIZE	10	ARF-850 Cat.No. D-285 VENTILATOR	2
AMBU MINI-PUMP Cat.No. D-145 (TREADLE SUCTION APPARATUS)	10	PA-ARF CEILING TYPE ANESTHESIA UNIT W/ELECTRICALLY DRIVEN VENTILATOR Cat.No. D-508	2
HAND-OPERATED Cat.No. D-144 SUCTION APPARATUS	3	RESUSCITATION BAG Acoma. Cat.No. D-215	5
INTRACHEAL ANESTHESIA SET FOR ADULT. Cat.No. D-050A	10	ACOMA ANESTHESIA APPARATUS GENERAL CATALOGUE	
TUBE DRYER TD-25	3		
EPIDURAL NEEDLE, WINGED Cat.No. D-048 Cat.No. D-047			
LARYNGOSCOPE HANDLE Cat.No. D-052-2 Cat.No. D-052-3 Cat.No. D-052-1	10 10 10		
MACKINTOSH'S BLADE Cat.No. D-053-4 Cat.No. D-053-3 Cat.No. D-053-2 Cat.No. D-053-1 Cat.No. D-053-0	10 10 10 10 10		

ATOM oxygen tent Model OX-101 for infant		ATOM Medical Corporation 3-18-15, Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo, Japan Cable: ATOMMEDICAL TOKYO Telex: 02722873 ATOMS Phone: (03) 815-2311 Fax : (03) 812-3144
GM-5752 : ATOM Vacuum Extractor Model VP-400	4	"
RO-1020: ATOM Soniclizer -205 (Ultrasonic Nebulizer)	3	"
RO-1030 : Stand for Soniclizer 205	3	"
ANESPIRATOR KMA-1300 FII	10	ACOMA MEDICAL industry co., ltd. TOKYO, JAPAN
Single-channel Automatic Electro cardio- graph	3	NIHON KOHDEN Corporation 31-4, Nishiochiai 1-chome, Shinjuku-ku, Tokyo 161, Japan
NIKKISO Single-Patient automatic Dialysis Unit MODEL DBB-22	4	NIKKISO CO., LTD. MEDICAL EQUIPMENT DIV. Head office: 43-2 EBISU 3-CHOME, SHIBUYA-KU, TOKYO , JAPAN.
NIKKISO INFUSION PUMP MODEL PFA-02	4	"

1983年版カタログより

7-10002	Ultrasonic Doppler
7-10018	Electric Thermometer (rect, oesofag, leys-card, Teun)
7-10074	Anesthesiometer Eulenburg Tips
7-10094	Urine Analyzer (pH, Gluc, protein, blood,)
7-10101	Hemoglobin Meter.
7-10131	Laparoscope
7-10171	Multispirograph
7-10176	Breath Analyzer
7-10181	Electro-spiro Analyzer
7-10231	Dye Densigograph
7-10232	Thermo Computer
7-10233	Digital eximeter
7-10235	Electroencephalograph portable 8 chann.
7-10240	Electromyograph 2 channel
7-10248	Polygraph Systems
7-10250	Heart monitor Lifescope 8
7-10261	Bedside Monitor Lifescope 11
7-10265	Cardiac Resuscitation system Portable 220v (cardiopac)
7-10266	Portable Defibrillator
7-10332	Lumbar Anesthesia Needle 22G x 2" or 21G x 2 1/2
7-	Cournand Arterial Needle 4.5, 5.5 6.5, 7.5, 8.5
7-10348	Central Venous Pressure Monitor
7-10355	Automatic Infusion Pump
7-10355	Infusion-Pump
7-10370	Three-way Stopcock for 1/8 tubing
7-10465	Martin Human Body Measuring Kit Electronic
7-11500	Anesthesia Apparatus
7-11517	Anesthetic Ventilator
7-11530	Laryngoscope set Macintosh type
7-11535	Anesthesia set for local and spinal anesthesia
7-11580	Automatic Pespikator
7-15178	Oxygen Analyser
7-17879	Salino Meter

7-17890	Electolyte Analyzer
7-18101	Micro Hematocrit Centrifuge
7-11535	Endotracheol Set
7-11530	Laryngoscope set
7-11507	Anesthesia Apparatus
7-10258	Patient Monitoring System

Зенбонг закардлак түнүс

1. DIGITAL SUBTRACTION ANGIOGRAPHY.

2. Dilatation Balloon catheter

a) for a. femorales - ПВХ-7F, 039, ~~455~~.
d = Balloon = 4, 5, 6i

б) ————— ПВХ-8F; 0.97, d = Balloon = 6, 8, 9;

в) for a. pulmonalis.

8. 国立母子保健研究センターに関するデータ

国立母子保健研究センター

本センターは4部門よりなる。

1. 小児総合クリニックの役割は、わが国の0-16才の子供に対し、高度かつ専門的な医療サービスを行う臨床・研究・教育センターである。

小児科部門には720床のクリニック（注：総合病棟）、1日に小児500人を診療することができる小児科相談ポリクリニック（注：総合外来）、120床の小児クリニック療養所がある。クリニックには90床の新生児科（未熟児用、非未熟児用）、150床の肺科、120床の外科、60床の耳鼻咽喉科、40床の眼科、20床の蘇生・麻酔科、60床の腎臓科、60床の心臓・血管・血液科、40床の胃腸科、60床の神経科、20床の診断科がある。

相談ポリクリニックは22の専門キャビネットがある。小児科部門全体では614人の職員が働いている。毎年、70-80人の職員を新規に採用しており、ほぼ同数の職員が他の機関に移っている。この移動の理由は主に、実習中の学生、介護員の移動であったり、学校に入ったりするためである。

2. （この部分抜けています。おそらく産婦人科部門。）

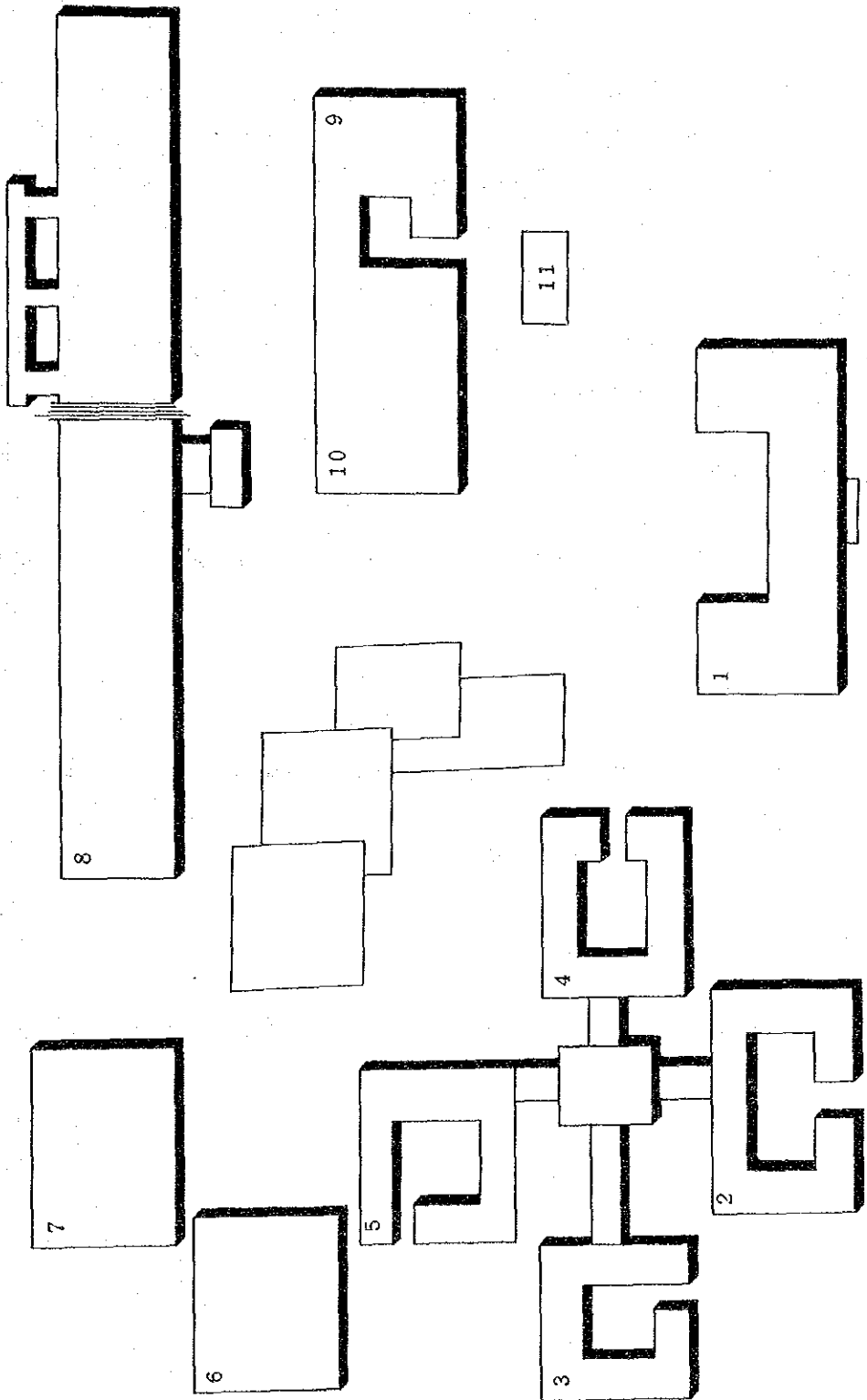
3. 研究部門は小児疾患研究および産婦人科研究といった2つの部門に分かれて構成されており、（前者には）肺疾患研究、新生児・小児疾患研究のセクション、小児生理学・器官機能、栄養学、実験ラボラトリーの各科がある。産婦人科部門には産婦人科のセクションがある。研究センターには遺伝病研究、免疫学、細菌学、形態学、生化学、クリニック、醸酵学の各ラボラトリーが編成され、活動している。

研究部門では研究員および助手が全部で48人働いている。これ以外に同センターにはレントゲン・キャビネット5つ、理学療法キャビネット3つ、リハビリ・キャビネット、診断学（心臓・血管、脳・神経、胃腸）キャビネットがあり、パラクリニク的なこれらのキャビネットでは定員166人が勤務している。

4. 管理事務、エンジニア・技術部門はセンターの活動の物質的基盤の充足、食事、食料品、生活用品の供給、建物・機材の保守・修理、経理およびその監査といった仕事を行っている。この部門では257人が働いている。

国立母子保健研究センター配置図

Эх хүүхдийн эрүүл мэндийг
хамгаалах өрдөм шинжилгээний улсын
нэгдсэн төвийн байршилг зураглалт.



各棟概要

第1棟—小児科部門の眼科、耳鼻咽喉科、学齢期児童のクリニック科、レントゲン・キャビネット1、生化学ラボラトリー1、クリニック・ラボラトリー1、生理学ラボラトリー1、リハビリ・理学療法の名キャビネット、手術セクション2。

第2棟—新生児、1才未満児のクリニック、新生児蘇生

第3棟—診断科、隔離室、緊急手術セクション、レントゲン撮影キャビネット1、スピード・クリニック・ラボラトリー

第4棟—外科クリニック

第5棟—麻酔・蘇生科、手術セクション（2手術室）、機能診断、レントゲン各キャビネット、リハビリ科

第6棟—小児科相談ポリクリニック

第7棟—総合ラボラトリー（クリニック、生化学、細菌学）、消毒室、薬局

第8棟—産婦人科クリニック、ポリクリニック

第9棟—組織形態学、免疫学のラボラトリー

第10棟—調理室、食事、ミルクのラボラトリー、洗濯室、消毒室

第11棟—遺伝学ラボラトリー、セクション

II. III. ЭХЭМХЭШУНТ-ИЙН ТӨСӨВТ ЗАРДАЛ/мян.төг/

	1986 он 年		1987 он 年		1988 он 年		1989 он 年	
	Төлөвлөгөө 計 画	Гүйцэтгэл 実 績	Төлөвлөгөө 計 画	Гүйцэтгэл 実 績	Төлөвлөгөө 計 画	Гүйцэтгэл 実 績	Төлөвлөгөө 計 画	Хүлээгдэж байгаа гүй- цэтгэл 現時点での 実績
I. Цалин	3336,651		4057,557		6400,0		7958,0	
2. Цалингийн шимтгэл	133,5		161,7		226,3		318,3	
3. Бичиг хэрэг, аж ахуйн зардал	1718,3		2595,4		3519,7		4658,0	
4. Албан томилолт	-		5,5		10,6		5,0	
5. Эрдэм шинжилгээ- ний	-		-		36,8		60,0	
6. Ном хэвлэл авах	0,7		1,2		2,1		5,0	
7. Хоолны	770,8		748,6		1141,3		1498,7	
8. Эм, боох мате- риал авах	1330,5		1862,8		2798,2		3000,0	
9. Аж ахуйн эд хоршил, тоног- лол авах	78,3		212,9		135,0		100,0	
10. Нормын хувцас зөөлөн эдгэл авах	327,8		465,8		200,4		250,0	
II. Үндсэн хөрөн- гийн урсгал засварын	75,7		99,4		155,7		100,0	
12. Бусад	-		11,4		19,5		20,0	
БҮГД ДҮН 合計	8272,4	10590,0	13811,0	10222,2	15635,0	14726,3	17973,0	18600,0

1. 賃 金
2. 賃金控除
3. 事務用品
4. 公務出張

5. 学術研究
6. 図書購入
7. 食 費
8. 薬、包装

9. 生活用品
10. 規定服等布製品
11. 基本資産の修繕
12. その他

Part I : 小児科総合クリニック
外来患者数(科、月別)

1989年

IV. ХҮҮХЛИЙН НЭГДСЭН КЛИНИКТ ЭМЧЛЭГДЭХЭЭР
ИРЖ БУИ ӨВЧТӨНИЙ ТОО, ТАСГААР, САРААР

Тасаг ^科	1989 он									
	сар 月	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
I. Оношлогооны		40	49	59	50	53	48	56	52	55
2. Сэхээх, эрчимт эмчилгээ		39	49	42	44	40	46	52	41	55
3. Нярайн		105	126	137	181	155	150	90	94	119
4. Мэс заслын		176	171	144	171	165	171	137	175	191
5. Чих хамар хоолойн		97	86	65	99	87	109	85	96	78
6. Нүдний		46	42	40	45	61	66	48	57	58
7. Мэдрэлийн		68	71	61	64	71	70	61	63	63
8. Уушгины-II		126	131	154	143	97	73	49	49	67
9. Беерний		30	35	43	39	25	26	41	31	33
10. Зүрх судас, цусны		62	60	65	53	45	61	54	60	49
II. Анестезиологийн		17	23	12	28	25	23	26	21	11
12. Нярайн сэхээх		35	51	46	45	40	30	39	29	35
13. Уушгины-I		0	0	144	168	102	121	75	84	138

- | | |
|------------|--------------|
| 1. 診 断 | 8. 第1肺科 |
| 2. 蘇生・集中治療 | 9. 腎 臓 |
| 3. 新生児 | 10. 心臓、血管、血液 |
| 4. 外 科 | 11. 麻 醉 |
| 5. 耳鼻咽喉 | 12. 新生児蘇生 |
| 6. 眼 科 | 13. 第2肺科 |
| 7. 神 経 | |

同入院患者数(科、年別)

IV. ХҮҮХДИЙН НЭГДСЭН КЛИНИЗИЙН ТАСГУУДАД
ЭМЧЛЭГДСЭН ӨВЧТӨНИЙ ТОО

№	Тасгууд 科	1984	1985	1986	1987	1988
1.	Онош тодруулах	305	361	507	503	291
2.	Сэхээн амьдруулах, эрчимт эмчилгээ	2299	1825	2281	2031	1207
3.	Нярайн	1652	1662	1883	1494	1438
4.	Мэс заслын	1558	1651	1591	1622	2115
5.	Чих хамар хоолойн	1147	1051	1041	984	1053
6.	Нүдний				56	456
7.	Мэдрэлийн	886	1038	390	226	553
8.	Уулгин	2212	1247	999	1127	2478
9.	Бөөрний	584	618	380	149	364
10.	Зүрх судас, цусны	791	726	685	726	777

- | | |
|------------|--------------|
| 1. 診 断 | 6. 眼 |
| 2. 蘇生・集中治療 | 7. 神 經 |
| 3. 新生児 | 8. 肺 |
| 4. 外 科 | 9. 腎 臟 |
| 5. 耳鼻咽喉 | 10. 心臟・血管・血液 |

同入院患者の平均ベット泊数

IV. Хүүхдийн нэгдсэн клиникийн тасгуулын эмчлэгдсэн өвчтөний дундаж ор хоног

Тасгууд 科	1984 он	1985 он	1986 он	1987 он	1988 он
1. Онош тодруулах	10,3	6,5	6,7	5,3	12,2
2. Сэхээх, эрчимт эмчилгээ	2,2	3,0	2,4	2,5	4,4
3. Нярайн тасаг	14,2	15,6	15,1	13,7	10,9
4. Мэс заслын тасаг	14,8	14,9	14,4	13,4	14,3
5. Чих хамар хоолойн	12,8	13,0	14,5	16,1	14,8
6. Нүдний				24,8	22,7
7. Мэдрэлийн	20,5	17,8	19,9	20,1	19,4
8. Уушгины	12,5	12,2	11,3	12,4	11,5
9. Бөөрний	33,9	33,1	20,1	36,9	32,5
10. Зүрх судас гематологи	31,5	36,1	36,0	33,3	28,8

- | | |
|------------|--------------|
| 1. 診 断 | 6. 眼 |
| 2. 蘇生・集中治療 | 7. 神 経 |
| 3. 新生児 | 8. 肺 |
| 4. 外 科 | 9. 腎 臓 |
| 5. 耳鼻咽喉 | 10. 心臓・血管・血液 |

同入院患者死亡率

IV. ХҮҮХДИЙН НЭГДСЭН КЛИНИКИЙН ТАСГУУДЫН
НАС БАРАЛТЫН ХҮВЬ

№	Тасгууд 科	1984 он	1985 он	1986 он	1987 он	1988 он
1.	Оношлогооны	1,6	0,4	0,9	0,5	1,7
2.	Сэхээх, эрчимт эмчилгээний	7,7	11,5	6,9	7,6	7,1
3.	Нярайн	9,9	10,3	7,5	8,5	5,0
4.	Мэс заслын	3,8	4,8	4,2	3,0	2,3
5.	Чих хамар хоолойн	0,3	0,3	0,3	0,5	0,6
6.	Нүдний				=	=
7.	Мэдрэлийн	1,7	1,2	2,0	=	1,6
8.	Уушгины	1,1	2,6	1,9	2,1	1,6
9.	Бөөрний	=	0,3	1,6	=	=
10.	Зүрх судас гематологи	2,1	1,8	1,6	1,8	1,8

1. 診断 2. 蘇生・集中治療 3. 新生児 4. 外科 5. 耳鼻咽喉
6. 眼 7. 神経 8. 肺 9. 腎臓 10. 心臓・血管・血液

患者1人当り、1ベット泊当りの費用

Нэг өвчтөнд ноогдох ор хоногийн зардал

1989 年上半期

	1986 он	1987 он	1988 он	1989 оны I хагас жилээр төлөвлөсөн 計画	1989 оны I хагас жилээр 实际的 支出
A Нэг оронд ноогдох зардал /мян.төг./	17,8	24,3	20,9	10,6	11,2
B Нэг ор хоногт ноогдох зардал /мян.төг./	48,7	66,7	71,6	65,80	69,37

A: 1ベット当たりの支出(千Tug.)

B: 1ベット泊当たりの支出(千Tug.)

СЭХЭЭН АМЬДРУУЛАХ ЭРЧИМТ ЭМЧИЛГЭЭНИЙ
ТАСАГ

入院患者の主要病名(月別-1988年)

Хүүхдийн нэгдсэн клиникт хэвтсэн өвчтөний
гол нэр тасгаар, сараар

№	Өвчний нэр	/ 1988 оны дун /												Дүн	
		Сар	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX	X	XI		XII
1.	Пневмония		58	51	53	49	55	40	24	28	22	23	18	34	460
2.	ОРВИ		31	10	3	19	11	7	8	4	3	4	9	21	130
3.	Энтероколит		4	3	3	4	7	8	12	51	48	13	18	6	177
4.	Менингит энцефалит		1	2	5	8	7	3	3	2	4		4	2	41
5.	Опухоль г/м. кровоизлияние		4	1	3	3		7	2	6	3	3		4	36
6.	Хордлого				1	1	2		2	2	1	1	1		11
7.	Бөөрний цутагдал				1	1	1		1			2	3	9	10

ОРВИ - Острые респираторная вирусная инфекция

7 - Недостаточность почек.

1. 肺炎
2. 急性呼吸性ウイルス感染(?)
3. 全腸炎
4. 脳膜炎、脳炎
5. 脳腫瘍、溢血
6. 中毒
7. 腎不全

新生児科

НЯРАЙН ТАСАГ

№	Сар	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX	X	XI	XII	Дүн
1.	Өвчний нэр													
1.	Нярайн цусан үжил	15	17	13	18	6	6	14	8	11	8	6	7	129
2.	Хүйнээс цус алдах	3	6	7	11	9	10	18	15		5		5	89
3.	Омфолит	16	20	20	21	13	21	13	50	30	10	12	16	242
4.	ОРЗ	60	45	86	94	43	40	34	24	33	30	26	24	544
5.	Пневмония	6	8	8	5	7	3	6	4	5	7	6	9	74
6.	Энтерколит	12	20	8	16	36	33	20	21	11	10	20	16	223
7.	Энцефалопатия	9	25	6	21	22	21	8	5	6	10	12	14	159
8.	Геморрогическая болезнь новорож- денных	7	11	8	11	15	9	14	3	6	5	8	9	106

1. Огссас ковороиденил
А. Острый респираторнаг заболеланил -

1. 新生児敗血症
2. へそからの出血
3. 臍帯（へそおび）炎
4. 急性呼吸疾患
5. 肺 炎
6. 全 腸 炎
7. エンツェファロパチヤ（脳炎に似たもの？）
8. 新生児出血病

МЭС ВАСАЛ

№!	Өвчний нэр	Сар	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX	X	XI	XII	Дүн
1.	Деструктивная пневмония	5	16	18	18	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
2.	Ивэрхий <i>срэгжя</i>	5	11	5	13	5	13	7	18	8	29	5	5	6	107
3.	Хавчигдсан ивэрхий-гүшээсэнний <i>үрэгжэ</i>	2			1	1	1	1	1	2				2	10
4.	Цочмог мухай олгой	27	26	35	28	40	26	33	52	46	25	24	32	32	397
5.	Бөөр шээсний замын чулуу	1	1	6	3	1	1	3		2	2	4	6	6	30
6.	Шээс бэлгийн эрхтний өвчин	2	1	7	5	8	11	11	20	9	16	6	17	17	113
7.	Остеомелит	5	6	7	10	9	9	6	2	10	6	4	4	4	78
8.	Химический ожог пищевода								8		4	2			14
9.	Атрезия ж/п (<i>жилгийн үрэгжэ</i>)	1					2	2	2						3
10.	Аномалия разветвля :	4	2	1	3		2	2	2	2	2	1	1	1	20
11.	Ясны хугарал		2		1	3									6
12.	Түлэгдэлт	2	3	3	1	1	7	7	9		7				40
13.	Арьс халхмын өвчин	30	24	20	43	46	49	30	60	52	39	36	34	34	463
14.	Непроходимость	1					1	1	1	3	2		1	1	9

1. 破囊的肺炎
2. ヘルニヤ
3. ヘルニヤ・カントン
4. 急性盲腸炎
5. 腎臓・尿道結石
6. 泌尿器・生殖器疾患
7. 骨髓炎
8. 食道の化学的火傷
9. 胆汁管閉鎖症
10. 発達異常
11. 骨折
12. 火傷
13. 皮膚・皮下組織疾患
14. 狭窄

ЧИХ ХАМАР ХОСЛОЙН ТАСАГ 1989 ОН

№	Сэрүүд	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX
I. Тонзиллит	32	29	II	3I	30	3I	4I	48	37	43
2. Хронический отит	22	23	29	30	30	3I	I7	30	I6	
3. Mastoidит	3	4	4	2	4	2	3	10	2	
4. Внутреннее осложнение	I	2	I	2	I	I	2	2	I	
5. Острый отит	2	2	I	4	I	3	=	7	I	
6. Отанит	4	2	I		I	3	7	4	2	
7. Риносинусит	9	8	5	7	7	6	4	3	3	
8. Папилломатоз гортани	I	2	-	I	I	2	3	2	2	
9. Травмы лор органов	3	6	I	3	7	4	3	2	3	
10. Перитонзиллярный абсцесс	3	I	4	6	3	2	2	3	2	
II. Опухоли лор органов	I	I	-	I	=	-	-	-	-	
12. Бусад	10	3	I	II	5	10	8	2	4	Дун 799

- 1. 扁桃腺炎
- 2. 慢性耳炎
- 3. 乳様突起炎
- 4. 内臓合併症 (?)
- 5. 急性耳炎
- 6. 耳のアントリート (?)
- 7. リノсинусит (鼻のモシント?)
- 8. 喉頭乳頭腫 (?)
- 9. 耳鼻咽喉器官の外傷
- 10. 擬似扁桃腺炎腫 (?)
- 11. 耳鼻咽喉器官の腫瘍
- 12. その他

НУДНИЙ ТАСАГ

Өвчнүүд	Цар	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX	X	XI	XII
I. Зовхины өвчнүүд	4	2	5	3	3	3	1	3	2	5	4	1	34
2. Звөрхий өвчнүүд <i>эб/у/р/о/в/ий/н/ ө/в/ч/и/с/</i>	8	4	3	1	1	4	2	1	8	9	6	3	61
3. Салстын өвчин <i>Синдром Фогельса</i>	1	-	1	-	-	-	4	2	2	3	1	-	14
4. Судаслагийн өвчин	2	2	1	1	1	6	6	3	8	5	4	2	40
5. Болорын өвчин - <i>фаррак</i>	3	3	5	7	3	2	2	4	2	1	7	6	49
6. Хялар шилэнгэрийн өвчин	-	-	3	4	-	4	4	2	7	2	7	5	33
7. Харааны мэдрэлийн өвчин	-	1	-	1	1	-	-	-	3	-	-	-	5
8. Нүдмисн замын өвчин	4	1	3	2	-	-	3	-	1	-	1	1	16
9. Бүх төрлийн гэмтэл	7	8	12	7	10	15	23	4	4	10	10	5	8 119
10. Глауком хэвдэр	2	-	3	-	-	2	-	2/1	2/1	2/1	1	2	1 15 1/2
II. Нүдний гажиг	2	1	-	-	-	2	-	4	2	1	1	-	1 14

- | | |
|-------------------|--------------|
| 1. мафутаны өвчин | 7. 視神經の疾患 |
| 2. 角膜の病氣 | 8. 涙・鼻汁の道の病氣 |
| 3. 粘膜の病氣 | 9. あらゆる外傷 |
| 4. 血管膜(?)の病氣 | 10. 緑内障腫瘍 |
| 5. 水晶体の病氣(白内障等) | 11. 目の異常(奇型) |
| 6. 斜視 | |

肺臟科

УУШГИНЫ ТАСАГ

№	Сар Өвчний нэр	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX	X	XI	XII	Дүн
1.	Пневмония	222	200	168	149	142	150	89	79	79	53	77	32	1440
2.	ОРЗ	175	66	78	59	65	93	149	102	80	50	24	59	1000
3.	Уушгины архаг өвчин	7	19	20	19	20	12	8	6	7	8	10	8	144
4.	Трахеобронхит	167	221	157	202	199	160	64	69	69	33	40	54	1440
5.	Бронхын багтраа			3	4		3	2	4		3			19

1. 肺炎
2. 急性呼吸疾患
3. 慢性肺疾患
4. 気管支炎
5. 気管支喘息

腹 部 科

ГЭДЭСНИЙ ТАСАГ

№	Сар	ГЭДЭСНИЙ ТАСАГ												Дүн	
		I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX	X	XI	XII		
	Өвчний нэр														
1.	Гастрит	7	9		5	6	8	II				3		5	54
2.	Энтерколит	19	35	48	52	72	63	80	92	88	81	76	49		755
3.	Архаг гепатит	8	4	2I	2I	I2	6	9	I3	I0	6	8	7		I25
4.	Элэгний цирроз		I											2	3
5.	Бусад	24	47	29	22	58	37	40	30	26	49	31	38		431

1. 胃 炎
2. 全腸炎
3. 慢性肝炎
4. 肝硬変
5. その他

ЗҮРХ СУДАС ГЕМАТОЛОГИЙН ТАСАГ

№ Ювчний нэр	Сар	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX	X	XI	XII	Дүн
1. Лейкоз		4	4	2	2	5	6	2	2	I	3	I	I	33
2. Геморрагический васкулит		25	45	53	41	52	32	30	31	20	25	16	17	387
3. Рев. порок сердца		!	4		3				I		I		I	10
4. Рев. полиартрит		!		2	8	I	II	6	15	3	4	7	8	65
5. Ревмокардит		!		3		2	3							8
6. Зүрхний төрөлхийн гажиг		!	2	5	=	3	I	2	I	I	2			17
7. ВПС		!	2	2			I	2		I	2			10
8. Гипопластический анемия		!	I										I	2

врожденная порок сердца

1. 白血症
2. 出血性脈管炎
3. リューマチ性心臟障害
4. リューマチ性多発性関節炎
5. リューマチ性心臟炎
6. 心臟の先天的異常
7. 先天性心臟障害
8. 低運動性(?)貧血

БӨӨР ЭНДОКРИНОЛОГ 腎臟・内分泌

Өвчний нэр	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX	X	XI	XII	Дүн
Саар	4	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
1. Саахрын диабет	4	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
2. Зоб													
3. Гипотиреоз													
4. Нефрит	31	45	39	29	62	5	29	20	26	32	24	22	364
5. Цистит		7	10	18		4		9		3		4	55
6. Бусад	8	10	2	8	12	14	5	19	16	12	17	10	133

1. 糖尿病
2. 甲状腺腫
3. 甲状腺機能減退症
4. 腎炎
5. 膀胱炎
6. その他

МЭДРЭЛИЙН ТАСАГ

№	Сар	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX	X	XI	XII	Дүн
1. Менингит энцефалит		3	3	5	1	3	2	2			4	3	3	29
2. ВЧРТ /послед./				19			8	10	7			10	3	57
3. Кровоизлияние г/т		2	I				2		I	I	3		I	II
4. Бусад /м/с ба мэдрэх эрхтний/		49	127	82	121	60	72	80	96	69	108	81	79	1024

2- Өвчтний гэгээний родовал травма

1. 腦膜炎・腦炎
2. 分娩時の頭蓋内創傷（後遺症）
3. 腦溢血
4. その他（神經組織・感覺器官）

検査人数(種別)

УП. ТӨВИЙН НЭГДСЭН ЛАБОРАТОРТ ШИНЖИЛГЭЭ ХИЙЛГЭЖ
БАЙГАА ХҮНИЙ ТОО

№!	Шинжилгээний төрөл	! 1984	! 1985	! 1986	! 1987	! 1988
1.	Өндөгний цусны	37986	22174	23495	21370	39808
2.	Шээсний	14352	11000	13322	11879	20893
3.	Биохимийн	77113	70493	74093	79243	121081
4.	Рентгеноскопия	8527	7359	7773	8993	8378
5.	Рентгенография	4397	5413	9494	8438	11028
6.	Бактериолог	15700	8330	19329	14000	14514
7.	ЭКГ					1120
8.	Фойокардиография					30
9.	Реограмма					32
10.	ЭЭГ					839
11.	Эндоскопийн шинжилгээ					382
12.	Спирограмма					82
13.	Эхография					2800

Стационарт хэвтэж эмчлүүлж буй өвчтөнд цусны шинжилгээг 3 удаа, шээснийх I, биохимийнх I, рентген 0,5, бактериологийн шинжилгээг I удаа, дунджаар хийж байгаа бөгөөд жилдээ хэвтэж эмчлүүлж буй II мянга гаруй өвчтөнд нийт 816,9 мянган шинжилгээ хийж байна.

病棟入院患者に平均して、血液検査3回、尿1回、生化学1回、レントゲン0.5回、細菌検査1回を行っているところ、年間入院患者1万1,000人以上に対して、全部で81万6,900回の検査を行っている。

- | | | |
|---------|--------------------|-----------|
| 1. 血液 | 7. 心電図検査(?) | 13. エコグラフ |
| 2. 尿 | 8. 心音図検査 | |
| 3. 生化学 | 9. レオグラフ(血液循環機能検査) | |
| 4. X線検査 | 10. 脳波検査(?) | |
| 5. X線撮影 | 11. エンドスコープ検査 | |
| 6. 細菌 | 12. 呼吸器機能グラフ | |

手術件数(部位別)

Ⅲ. ХҮҮХДИЙН НЭГДСЭН КЛИНИКТ ХИЙГДСЭН
ХАГАЛГАА, ТАСГААР

Тасаг	1984	1985	1986	1987	1988
1. Чих хамар хоолойн хагалгаа	426	264	371	384	486
2. Мэс ^{үрчлэг} ^{хэвлийн эрхтнүүд} ^{сэлт гусад} ^{васлын} хагалгаа	1094	1172	1271	1247	1344
3. Нүдний хагалгаа	-	-	-	-	203

1. 耳鼻咽喉の手術
2. 肺および腹臓器官、その他の手術
3. 眼の手術

年間血液使用状況

Ⅳ. ХҮҮХДИЙН НЭГДСЭН КЛИНИКТ ЖИЛ БҮР ЦУС СЭЛБЭХ
ТОО ХЭМЖЭЭ

1988 оны дунгээр 919 хүүхдэд 1988年に919人の子供に

213 литр цус сэлбэсэн.

213ℓの血液を補てんした。

13. 治療能力の向上が必要とされる病名、技術基盤

主要な小児疾患	その診断、治療に必要な技術基盤
①未熟児、新生児の器官システムの異常	<ul style="list-style-type: none"> - 周産期学診断キャビネット、遺伝ラボラトリー、スクリーニング検査科
②新生児および乳幼児の呼吸器の重い感染症および胃腸の中毒症状を伴う重い感染症	<ul style="list-style-type: none"> - 微量の血液により短期間で生化学検査のできる機材 - マイクロアストループ - 病気の発生源者を細菌、ウイルスのスピード検査により特定するための細菌学、ウイルス学診断機材 - 診断、治療用の0-16才児用気管支鏡（フレキシブルなもの） - 新生児および3才未満児用の蘇生医療機材一式 （新生児蘇生用特別人工孵化器（？）10、新生児用モニター10、乳幼児用人工呼吸器10、小児用モニター10、灌流器20、蘇生に使用する1回用の挿管、ゾンデ、カテーテルを様々な直径で） - 血液濾過器（血漿フェレーズ、血液吸収）、ウルトラ遠心分離器 - 呼吸の機能診断機材
③小児の外科的化膿疾患および急性・慢性疾患	<ul style="list-style-type: none"> - 小児用手術道具一式、小児用ラプロスコプ、喉頭鏡、膀胱鏡、食道・胃・十二指腸用ファイバースコープ、コロノスコープ一式（様々な年令用の直径で）、生体組織検査の検体を採取するための用具、組織学検査用の試薬
④小児の神経、心臓、肝臓、腎臓、尿道の異常および慢性疾患	<ul style="list-style-type: none"> - 3チャンネル式心電図分析器”カルジオファクス-8-20310”（フクダデンシン（？））、エコー心電図計”SSH-40A”（東芝）、小児用ウルトラ・ソノグラフ（腹部、脳、心臓、耳鼻咽喉、目、骨の小児用センサー（プローベ？）付） - TVシステム付大量撮影式小児用レントゲン機械 - 小児の尿区別を動的に検査する機材 - 免疫ラボラトリーの設備一式、テスト・システム - 小児用人工透析器 - 顕微鏡”オリンパス” - CTスキャナー - 核磁気共鳴トモグラフ

Part II : 産婦人科総合クリニック
(1988年度報告資料より)

1. 産婦人科総合クリニックは1988年7月に活動を開始した。全部で410床あり、基本的に3つのセクションよりなる。

(1) 産科クリニック 180床 (290床の間違い?)

—第1母親科 60床

—第2母親科 60床

—産後科 60床

—未熟児科 30床

—普通新生児科 80床

(2) 婦人科クリニック 120床

—婦人外科 50床

—婦人薬物治療科 70床

(3) 1日に300-320人を診療することができる産婦人科ポリクリニック (総合外来)。

本産婦人科総合クリニックは研究、教育、臨床の総合的基地である。現在ウランバートル市のオクチャブリ地区の10のホロー (区域) (第16、17、18、19、20、21、22、23、27、26)、全国の未熟児出産、地方から出てきて治療を受けたすべての人を対象として、産婦人科医療を行っている。本クリニックではセンターの産婦人科病研究のセクションが仕事をしており、この分野の研究業務を調整して勤務させているほか、医科大学の産婦人科学科も活動しており、授業、教育業務も行われている。本クリニックではエンジニア・技術関係、調理室、洗濯室、非薬物治療科を除いて、380人の医師、準医師、看護師が働いている。

2. (1) 産科クリニック

産科クリニックには全部で2103人が入院し、1502人が出産し、合計2024人が治療を受け退院した。この出産した1502人の母親から1517人の子供が生まれたうち (双子が15組あった)、死産が24、出生後死亡が59、併せて83人が死亡しているところ、本クリニックにおける周産期の死亡率は5.5%である。死亡した54人の子供のうち、12人 (20.3%) は普通新生児、47人 (79.7%) は未熟児で、全出生未熟児の26.4%および全出生普通新生児の0.89%が死亡している。死産は1.5%、新生児死亡率は3.8%である。出生後死亡および死産の子供の比率を管轄する地域 (?) の指標で示すと、1517人の出産総数のうち、1339人が普通新生児、178人が未熟児である。出産した母親1502人のうち、本クリニックで出産し、死亡した母親は3人である。産後、敗血症や感染症のために当院に来て治療を受けていて死亡した母親は2人である。これを含めると母親の死亡率は0.33%である。出産に係わる余病併発は350人 (23.3%) であり、内訳を見ると出血1

02人(6.8%)、胎盤剝離21人(2.4%)、流産20人(1.3%)、後産の遅れ24人(1.6%)、胎盤が残る54人(3.6%)、産む力の弱まり100人(6.7%)、早期破水140人(9.3%)、会陰部裂傷80人(5.3%)、子宮頸部の裂傷26人(1.7%)、敗血症2人(0.1%)、子宮内膜炎10人(0.7%)、窒息(?)22人(1.5%)、後の中毒(?)79人(5.3%)、うち子癇3人(0.2%)、負担荷重(?)19人(1.3%)、骨盤狭窄12人(0.79%)である。これと関連して帝王切開62人(4.4%)、分娩時、赤ん坊の頭部を鉗子で引き出すこと?18人(1.2%)、バキュームによる引き出し2人(0.1%)、子宮切除・摘出7人(0.46%)、胎盤を手に取り(?)子宮の検査144人(9.6%)、不妊手術(?)5人(0.33%)をそれぞれ行った。

本クリニックでは後期の早産(切迫早産?)が80人(5.3%)あり、10人(0.7%)の母親に対しては後期に妊娠を中止している(?)。出産面では16106ベッド泊の利用があり、平均ベッド泊は7.9、ベッドの回転率は12.1である。新生児は8985ベッド泊の利用があり、ベッドの回転率は15.4である。

(2) 婦人科クリニック

1702人の患者を治療し、退院させ、10885ベッド泊の利用があった。平均ベッド泊は6.3である。報告期間中、103人に対し手術を行ったところ、子宮摘出手術37人、子宮外妊娠の手術31人、卵巣腫瘍8人、補填手術(?)10人、その他の手術を行った。これは全婦人科患者の6.3%を占めている。医療指導により516人に対し人工中絶を行い、流産あるいはその他の理由により695人に対し、子宮内清掃を行った。法律の定めによらない人工中絶は77人(4.5%)である。この婦人科クリニックでは全部で4人が死亡し、その比率は0.2%である。蘇生科では全部で84人を治療し、退院させ、175人に対し気管の感覚喪失(麻酔?)を行った。

(3) 産婦人科ポリクリニック(総合外来)

本ポリクリニックは1988年5月に開業し、34372人を見るところを34531人を診察し、診察計画を100.1%達成している。ポリクリニックの全診察の30.3%は予防検診が占めており、2126人が健康管理登録の監視下にある中で833人は子宮頸部に異常のある患者である。このうち63人に対しては完全治療を行った。妊婦の56.3%は妊娠3か月以内に監理下に置いた。地域の出産のうち、死産は0.5%、家庭での出産は0.8%、産休の付与の差異(?)は5.5%である。136人に対し、1186日間の薬休暇を与え、1405人にブドウ球菌に対するアナトキシンを接種し、2746人に膣の粘着性(粘液?)検査を行い、病気に罹っていることが発見された251人の母親を治療し、回復させた。1214人に対し血清検査を行ったうち、354人に差異検査を行った。人工中絶委員会の会合を42回開き、572人に対する中絶、あるいは解毒(?)の問題を裁定した。

6. (1) 産婦人科総合クリニックに治療のために来院していた患者数 (科、月別)

科/月	8	9	10	11	12	合計
産科クリニック	489	603	492	519	555	2645
婦人科クリニック	418	442	450	443	427	2188
計	907	1045	942	962	982	4833

(2) 同総合クリニックの各科で治療を受けた患者の平均ベッド泊数

	1988
産科クリニック	7.9
婦人科クリニック	6.3
新生児科	4.9

(3) 同総合クリニックの各科で治療を受けた患者の数

	1988
産科クリニック	2024
婦人科クリニック	1702
計	3726

(4) 同総合クリニックで行われた手術件数

	1988
産科クリニック	62
婦人科クリニック	103
ポリクリニック	42
計	207

(5) 同総合クリニックの死亡率

	1988
産科クリニック	5人 0.33%
婦人科クリニック	4 0.2
普通新生児	12 0.89
未熟児	47 26.4
死産	24 1.5
計	92

(6) 同総合クリニックで年間使用される血液量

血液製品名	輸血してもらった 人数	輸血した血液量
濃縮(?)血液	2.90 (千人?)	87.0 (ℓ?)
濃縮(?)赤血球	208	41.6
赤血球血液	406	120.0

(7) 産婦人科面で治療能力の向上が必要とされる専門、技術基盤

治療困難な主要 疾患	必要な医師、専門家	薬、機材
①産婦人科の内分泌学分野	高度な専門を有した産婦 人科の内分泌学者	ホルモン用ラボラトリー、 簡便でスピーディーなテスト 装置
②腹部または膣を通じて子宮 管(卵管?)を縛る方法	産婦人科のマイクロ外科医	子宮管を腹部を通じて縛るレ ーザーあるいは電気機器

10. 本センターでは総額584万トウグリク、2900個の医療機材が使われている。この大部分はソ連製の機材である。また、他の社会主義諸国、たとえば東独、ポーランド、ハンガリー、チェコの機材も使われている。さらに日本、デンマーク、米国、オランダ、スウェーデン、西独の機材もある。主要機材リストを添付する。

11. 医療機材の保守はエンジニア、技術者たちが担当している。医療機材修理・組立所と契約を結んでいる。精密な部品や計測器の修理を行えるラボがなく、また部品類も不足している。エンジニア、技術者たちの能力を高める必要がある。医療機材は対外貿易の投資により、またはWHOを通じて、保健省の配分により供給されている。何らかの国の催す医療・技術展から調達することもある。

医療機材を据えつけている場所の環境に関しては、温度、換気、空調設備による酸素供給システムは完備している。電気は50ヘルツの380および220ボルトの電力が供給されている。施設建設用地でないところに何らかの機材を据えつけようとする、電力、地理的アクセス、換気、空調システムの問題に突き当たる。据えつける機材に関連して、アクスチコイザリャーツ（防音？）、遮光、遮熱、酸素供給システム、水の供給問題を付け加えて解決する必要がある。

12. フィルム、試薬、レントゲンフィルム、記録計の用紙等に対し、据付け、調整、修理の際にそのための費用が出ることはない。据え付けられた機材の所有者側でこの費用を計上する。センター全体の機材の修理、保守、部品調達のために、外部の機関に対し年平均1万トウグリクが支払われている。（1987、1988年現在）

Х.А.Өндөр үнэтэй тоног төхөөрөмж

高価機材リスト

№	тоног төхөөрөмжийн нэр 機材名	Хөдөн оноос ! амилмагдаж ! ! байгаа ! ! байгаа !	Аль улсад ! үйлдвэр- ! лэсэн ! ! лэсэн !	Тоо ! тоо !	Нэг бүрийн ! Нэг бүрийн !	Тайлбар ! ! ! ! ! !
		байгаа ! байгаа !	Данни ! Данни !	Тоо ! тоо !	59722 ! 59722 !	Тайлбар ! ! ! !
		байгаа ! байгаа !	Голланд ! Голланд !	Тоо ! тоо !	259000 ! 259000 !	Тайлбар ! ! ! !
		байгаа ! байгаа !	БНАГУ ! БНАГУ !	Тоо ! тоо !	7635 ! 7635 !	Тайлбар ! ! ! !
		байгаа ! байгаа !	ЗХУ ! ЗХУ !	Тоо ! тоо !	54292 ! 54292 !	Тайлбар ! ! ! !
		байгаа ! байгаа !	ЗХУ ! ЗХУ !	Тоо ! тоо !	42800 ! 42800 !	Тайлбар ! ! ! !
		байгаа ! байгаа !	ХБНГУ ! ХБНГУ !	Тоо ! тоо !	10746,75 ! 10746,75 !	Тайлбар ! ! ! !
		байгаа ! байгаа !	Швед ! Швед !	Тоо ! тоо !	23873 ! 23873 !	Тайлбар ! ! ! !
		байгаа ! байгаа !	Англи ! Англи !	Тоо ! тоо !	16824 ! 16824 !	Тайлбар ! ! ! !
1.	Микроаструп	1979	Данни	2	59722	固体系用のセンサー以外に 子供用のセンサーなし。
2.	Ультразвуковой сканнер	1988	Голланд	2	259000	Цул эрхтний датчкаас өөр хүүхдийн датчиггүй.
3.	Электронцефалограф	1988	БНАГУ	1	7635	
4.	Рентген аппарат "РУМ-20"	1987	ЗХУ	4	54292	Телевизийн системгүй, Харан- хуй бахцелд хүүхэд шинийл- гүй.
5.	Уураар ариутгагч "ИЦ-400"	1987	ЗХУ	2	42800	
6.	Лор-ын мэс заслын аппарат	1988	ХБНГУ	1	10746,75	
7.	Операционный микроскоп	1985	Швед	1	23873	
8.	Сонсгол шалгах кабин	1985	Англи	1	16824	
9.						

TVシステムなし。暗室にして
子供を検査している。

1.	マイクロアストロブ	1979	デンマーク	ク
2.	ウルトラ・フォノグラフ・スキャナー	1988	オランダ	ダ
3.	脳波計	1988	東	独
4.	レントゲン機械 "RUM-20"	1987	ソ	連
5.	スチーム消毒器 "GPD-400"	1987	ソ	連
6.	耳鼻咽喉用手術用具	1988	西	独
7.	手術用顕微鏡	1985	スウェーデン	デ
8.	聴覚検査キャビン	1985	英	国

その他の機材

機材名、モデル	導入		個数	1個あたり価格
	年	製造国		
(1) ラボラトリー機材				
①比色計 "KG-7,7"	1963	ソ連、東独		3020
"FBK-6"	1988	ポーランド	9	10000
"Spekol"	1987	ソ連		
②サーモスタット TS-80M (熱風式)	1987	ソ連	30	1980
③エレクトロフォレーズ SAE2761	1967	英国	4	1662
④水槽	1968-89	東独	3	500
⑤ラボラトリーおよび臨床用遠心分離器 OPN-3	1987	ソ連	20	2839
⑥蒸留器 DE-4	1987	"	5	640
ビディスチレーター (?) BD-1	1965	"	5	1290
⑦乾燥棚 SS-200M	1964	"	20	622
" GP-80	1987	"	20	790
⑧分光計-195	1980	ハンガリー	1	21000
⑨屈折計 RDU	1970	ソ連	2	1290
⑩分析機械計量器	1968	スペイン	1	2010
技術化学計量器	1962	チェコ	1	250
マイクロ分析計量器	1978	米国	1	
⑪照明付顕微鏡	1984	ソ連	3	260
蛍光顕微鏡	1962	ソ連、東独	2	21648
顕微鏡 "MBI-1"	1958	ソ連	23	3500
顕微鏡 "オリンパス"	1981	日本	4	323=42
⑫計算機 "SL-1"	1984	ソ連	19	537
⑬スチーム消毒器 "VK-75"	1987	ソ連	2	2370
(細菌ラボラトリーで使用している)				
⑭冷凍マイクロトーム "MS-2"	1970, 1987	"	2	1175
⑮炎の光度計 "Tseis-3"	1981	東独	1	3500
(2) 機能診断機材				
①コロノスコープ "オリンパス CLE-4E"	1987	日本	1	30000
②電源 (?)	1987	"	1	870

③食道鏡 156 P 10L " オリンパス"	1987	"	1	1099
④レクトモノスコープ	1982	ソ連	1	200
その電源 (?)	1982	"	1	1099
⑤気管支鏡 " オリンパス" BP-10	1987	日本	1	21000
その電源 (?) 4B2	1987	"	1	20000
⑥スパイログラフ "Metatest-2"	1987	ソ連	1	8470
⑦マルチチャンネル式心電図計 BKG4T-02	1988	"	12	10200
⑧心電図計 CARDIOSTAT	1981	東独	1	29000
⑨2チャンネル式オシロスコープ OS-02	1987	ソ連	2	1530
⑩4チャンネル式レオグラフ RG4-01	1984	"	1	8350
⑪3チャンネル式心電図計 3NEK-1	1984	東独	1	25947
⑫1チャンネル式携帯用心電図計	1984	日本	12	5805
カルディオパクス BKIT	1987	ソ連		
⑬コリボスコープ "KS-1"	1988	"	1	

(3) レントゲン機材

①携帯用レントゲン機械 12P5	1987	ソ連	7	13031
②ネガトスコープ N-48	1987	"	20	1980
③レントゲン・ママグラフ "Elektronika"	1988	"	1	

(4) 理学療法機材

①水銀・クウォーツ照射装置 ORK-21	1987	ソ連	7	860
②局部照射用水銀・クウォーツ照射装置 BOP-4	1987	"	7	1300
③治療用超音響装置 UTP-1	1987	"	4	3105
④超高周波治療器 UVCH-66	1980-87	"	15	3050
⑤燻煙装置 TUP-50、"Aerozol-U-1"	1984-89	東独、ソ連	9	4600
⑥携帯用燻煙装置 "Pai-2"、V-200	1980-84	ソ連、 ハンガリー	6	1674
⑦電気治療器 "Potok-1"	1980-87	ソ連	5	950
⑧低周波治療器 "Amplipuls-4"	1984-87	"	2	5400

(5) 消毒用機材

①スチーム消毒器 VK-75	1987	ソ連	1	2370
②乾燥消毒棚 SHSS-250	1987	"	29	3500
通過可能式 (?) SHSS-80	1987	"		2240

③蒸留器 "DE-4"	1987	"	2	640
④消毒器	1971	ソ連	1	250

(6) 耳鼻咽喉用機材

①携帯用視野計 PP-1	1987	ソ連	5	975
② ? ランプ	1987	東独	2	9220
③電気乾燥器 (ジアテルミー血液凝固法によるもの) DK-3-1	1987	ソ連	2	1070
④大型無屈折検眼鏡	1987	"	7	2000
⑤手術用顕微鏡	1960	"	2	11279
⑥明暗順応計 ARP-1	1987	"	1	22800
⑦検眼計 (オプタリモメーター)	1987	"	1	2709
⑧フリード気管支鏡	1989	東独	1	1300
⑨喉頭鏡 Model1301	1980	ソ連	5	413
⑩耳の鼓膜用マッサージ器	1985	"	5	457
⑪聴力計 MA-31、AP-02	1986, 1980	東独、ソ連	2	5971

(7) 外科、麻酔・蘇生用機材

①人工呼吸器 VITA-1 (小児用)	1987	ソ連	2	4800
② " Vebilog-1	1988	西独	1	12290
③人工呼吸器 RO-6P、NAPP、HA	1987	ソ連、ハンガリー	15	1136
④麻酔装置 "Polinarkon-2"	1987	ソ連	13	9960
"Hirona-6"	1973	チェコ	13	6600
"Hirona-7"		ソ連		
⑤細動除去装置 "DI-03"	1987	"	9	5330
⑥万能手術台 SOTS-1	1987	"	16	2200
⑦包帯台 SP	1987	"	16	310
⑧電気吸引器 "OH-10"	1987	"	29	1300
⑨ 9 反射式照明器 (据付け式)	1987	"	8	4800
⑩ 6 反射式照明器 (据付け式) SM	1988	"	8	
4 反射式側灯 SM-28	1987	"	41	720
1 反射式照明器 SP-20	1987	"	41	1540
⑪機能ベッド "KF-1"	1987	"	25	620
⑫特殊診療台	1983	"	8	860

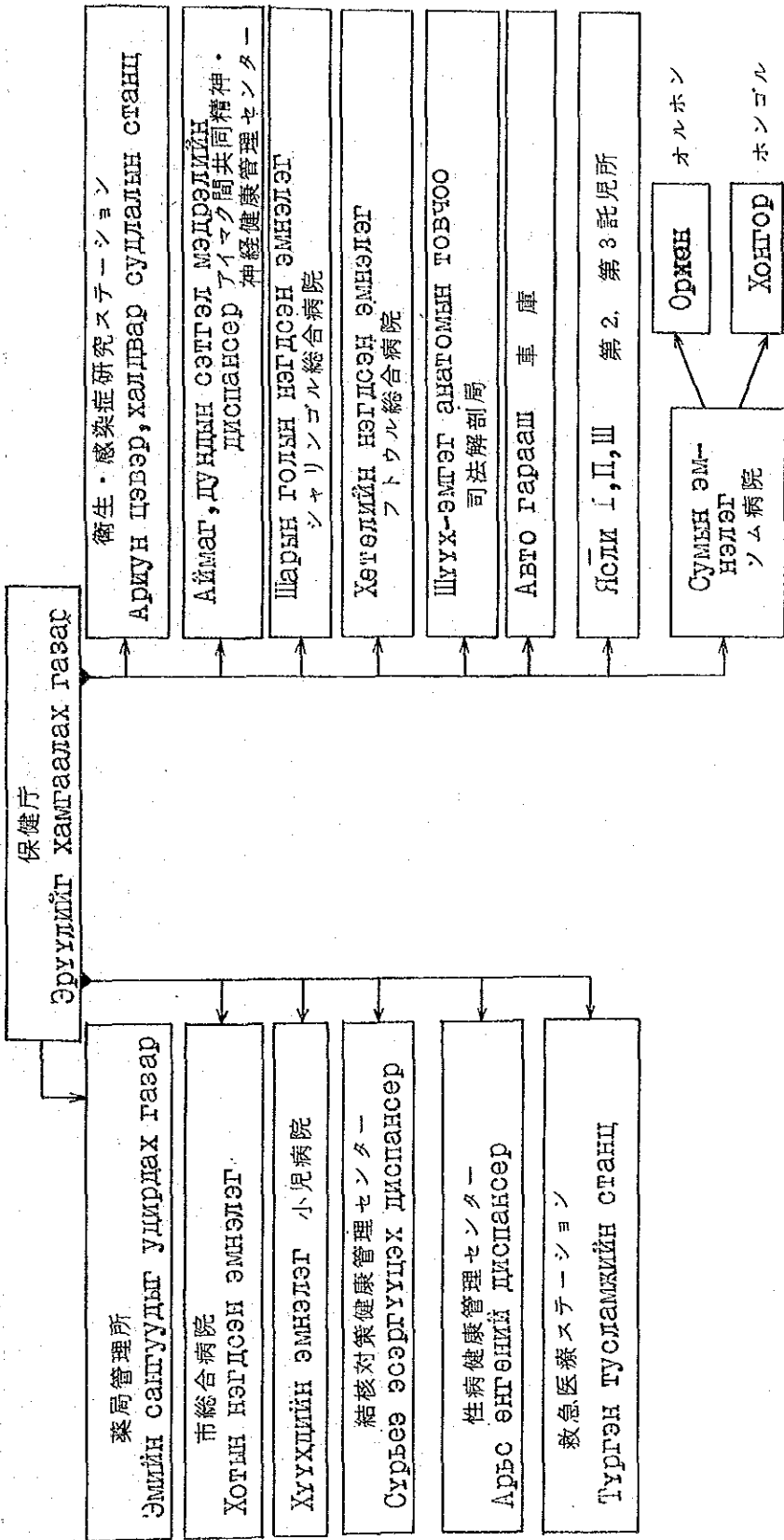
⑬電気凝固装置 EN-57	1986	"	1	6210
EHVCH-54	1989	"	1	
⑭小児科用モニター MP-1	1988	"	1	
⑮電気麻酔装置 "LENAR"	1989	"	6	2750
⑯母体と胎児用のモニター "MMP-1"	1988	ソ連、米国	3	

(8) 歯科用機材

①口腔科用設備 (据付け式)	1983-87	ソ連、米国	4	4910
②携帯用歯科ドリル	1982-	東独	5	3170
③側面照明器	1980	ソ連	1	250
④口腔科用診療台	1983-87	"	4	1737
⑤研磨用モーター	1984	"	2	450

9. ダルハン市医療機関の機構図概略

ДАРХАН ХОТЫН ЭРҮҮЛИЙГ ХАМГААЛАХ БАЙГУУЛЛАГЫН
ЗОХИОН БАЙГУУЛАГТЫН БҮДҮҮВЧ ДУРАГ



ダールハン市保健機関の活動指標

ЦАРХАН ХОТЫН ЗҮҮЛИЙТ ХАМГААЛАХ БАЙГУУЛЛАГУУДЫН
ҮЙЛ АЖИЛАГААНЫ ЗАРИМ ҮЗҮҮЛЭЛТ

人口一万人当たりの主要疾患

ОН 年	職員総数 Иргэ СЭН ЭЖИМДЭР		総ベッド数 Тоо		入院者総数 Хэвтэх эмч Нэгсэд ойлд		人口一万人当たりの主要疾患				平均ベッド тоонох до хонд	病院の死亡率 Саргалт СЭН НИЙЛЭННЭ	手術件数 Мэс заслыг хатгалсан оюу	血液補給量 /литрээр/ Нөсрөгс ойл
	1195	1252	725	2659,8	1237,8	229,3	333,7	145,9	12,5	1,9				
1984	1195	1252	725	2659,8	1237,8	229,3	333,7	145,9	12,5	1,9	1274	122,2		
1985	1252	1311	835	2555,3	1064,5	277,4	215,3	152,6	12,7	2,0	1404	108,1		
1986	1311	1457	835	2713,8	1152,2	321,5	241,7	144,6	12,1	1,8	1821	209,1		
1987	1457	1562	950	2702,1	926,8	339,2	235,4	148,1	12,2	1,2	2221	268,6		
1988	1562		1000	2266,6	810,1	289,1	195,4	101,9	11,9	1,0	1932	368,8		

前頁続き

-ургэлжлэл-

外来患者

検査数

Он 年	Хийгдсэн шинжилгээнүүд											Хөвтөж эмчлэгдсэн I өвч- төнд ногдох тоо					
	Амбулаториор ирж үзүүлсэн өвчтөл 1000 хүн амд эрхилох өвчин	Холбоотой амьдралын архтан сис- темийн өвч	Холбоотой амьдралын архтан сис- темийн өвч	Холбоотой амьдралын архтан сис- темийн өвч	Холбоотой амьдралын архтан сис- темийн өвч	Холбоотой амьдралын архтан сис- темийн өвч	Холбоотой амьдралын архтан сис- темийн өвч	Холбоотой амьдралын архтан сис- темийн өвч	Холбоотой амьдралын архтан сис- темийн өвч	Холбоотой амьдралын архтан сис- темийн өвч	Холбоотой амьдралын архтан сис- темийн өвч	Холбоотой амьдралын архтан сис- темийн өвч	Амбулаторийн 100 өвчтөнд ногдох тоо	Хөвтөж эмчлэгдсэн I өвч- төнд ногдох тоо	Амбулаторийн 100 өвчтөнд ногдох тоо	Хөвтөж эмчлэгдсэн I өвч- төнд ногдох тоо	Амбулаторийн 100 өвчтөнд ногдох тоо
1984	2467,1	1157,5	517,5	189,7	199,5	28,1	11,5	1,2	3,6	25,8	2,1	1,5	1,4	0,1	0,06	1,0	0,09
1985	2848,4	1400,9	584,5	286,0	185,6	16,5	8,6	0,6	1,8	22,7	2,0	1,9	2,6	0,04	0,07	1,3	0,07
1986	3201,0	1002,0	671,1	206,7	195,2	24,8	12,2	1,6	4,4	41,3	3,9	1,3	1,0	0,05	0,07	2,1	0,1
1987	3319,8	2210,3	550,1	310,0	179,9	7,5	8,0	1,3	0,5	25,1	1,6	1,2	1,5	0,3	0,05	4,5	0,07
1988	4160,2	1815,1	1020,1	295,6	182,1	8,3	11,2	1,2	0,5	19,7	2,5	1,4	1,6	1,8	0,07	0,1	0,06

神経・感覚器官

消化器系

レントゲン透視

レントゲン撮影

理学療法

運動療法

レントゲン透視

レントゲン撮影

理学療法

運動療法

保健庁予算支出指標

ЭРҮҮГИЙГ ХАМГААЛАХ ТАВРЫН ТӨСВИЙН ЗАРЦУЛАЛТЫН
ЗАРИМ ҮЗҮҮЛЭЛТҮҮД

/МЯН.ТӨГ-ӨӨР/ (チトウガリク)

	1986 он		1987 он		1988 он	
	төсөв 予算	гүйцэтгэл 実績	төлөвлөгөө 計画	гүйцэтгэл 実績	төлөвлөгөө 予算	гүйцэтгэл 実績
1. Нийт төсөв	12878,0	13831,3	13822,0	14824,9	16101,0	16735,8
2: Орлого	110,0	131,0	120,0	128,0	115,0	125,0
3. Зарлага	12878,0	13831,3	13822,0	14824,9	16101,0	16735,8
4. Нэг ор хоногт ногдох зардал	-	28=96	-	31=26	-	31=57
5. Зориулалтаар: 1. Цалин	-	6137,6	-	6580,0	-	7392,9
2. Эм	-	2830,8	-	2874,1	-	3264,3
3. Тоног техөөрөмж	-	143,3	-	158,7	-	174,0

6. Хөрөнгийн эх үүсвэр
Улсын төсвөөр санхүүждэг
国家予算で賄われる。

1. 予算総額
2. 収入
3. 支出
4. 1ベッド泊当たり費用
5. 用途 1. 賃金 2. 薬 3. 設備
6. 資本源

10. スフバートル地区病院 第1科に関するデータ

10月18日現在 47名の患者が入院

- СДРМ. Твара.
- 18/Энд 44 обгвон. 27.1-70
- ① Зурхлугаарх шөвөг
 обгвон = 26 = 59.3%
 (Атеросклероз
 гипертензивная болезнь
 хивс сенилардус
 порок сердца
 полиартрит.)
 - ② Уртс, далхвс
 артритс амтлн
 обгвон = 6 = 12.9%
 (миелит
 миеломелит
 полиартрит)
 - ③ Давс далотруулао
 галви сувсн
 обгвон = 11 = 23.9%
 (Гастрит, санизмелит,
 хителит, цирроз печени
 язва желудка)
 - ④ Амвсавсн галви
 обгвон = 5 = 10.7%
 (бронхит
 пневмония)

- ① 心臓・血管系
 26名 = 55.3%
 (アテローム性動脈硬化、
 高血圧症
 狭心症、心臓障害、
 多発性関節炎)
- ② 泌尿器系
 6名 = 12.9%
 膀胱炎、腎盂炎、糸球体腎炎
- ③ 消化器系
 11名 = 23.9%
 胃炎、胆のう炎、肝炎、
 肝硬変、胃潰瘍
- ④ 呼吸器系
 5名 = 10.7%
 気管支炎、肺炎

訳者注：合計数が48名かつ100
 以上となるが、数字は原
 文のまま記した。

11. 収集資料リスト

1. 保健白書(1988)
2. モンゴル保健医療事情一般
3. 医学学会及び医学研究所の機構図
4. 疾病率、1才児未満の死因、移動外来診療の現状と展望
5. 保健分野発展計画(1986-90及び1987)
6. 医科大学卒業医師及び薬学師数(1985-89)
7. 医療中級専門家養成実績(1985-89)
8. 医療機材のメンテナンス及び消耗品供給
9. 全国規模の専門的医療機関の状況
10. 保健一般統計
11. 予防接種に関するデータ
12. 保健分野発展基本方針(1986-90)

JICA